

令和7年度 事業報告書

〔芸術文化センターの管理・運営（概要）〕

【開館 20 周年記念事業】

開館 20 周年の記念の年であり、阪神・淡路大震災から 30 年の節目を迎えたことから、創造的復興をテーマとした自主制作演劇から、国内外の音楽・バレエ・伝統芸能・落語まで、多彩で充実したプログラムを、幅広い年齢層を対象に提供した。

公演入場者数は、令和 7 年度は約 47 万人で、累計では 950 万人に達した。

1 芸術文化センター事業

（1）主催事業等

主催事業は 139 事業 242 公演を上演し、自主制作演劇や古典芸能、知的・発達障がい児（者）向けの社会包摂プログラムなどを実施した。

【主な記念公演】

- ・佐渡裕指揮 トーンキュンストラ管弦楽団（5 月 10 日）
- ・佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ「さまよえるオランダ人」（7 月 19 日～27 日）
- ・ひょうご能「安宅」（9 月 21 日）
- ・芸術文化センタープロデュース 栗山民也演出「明日を落としても」（10 月 11 日～16 日）
- ・ひょうごの民俗芸能祭第 3 弾～五国の川と文化遺産（11 月 1 日）

2 兵庫芸術文化センター管弦楽団事業

（1）定期演奏会等

定期演奏会は 10 事業 30 公演を上演し、青少年芸術体験事業「わくわくオーケストラ教室」や小学校・特別支援学校アウトリーチ活動も引き続き実施した。

【主な記念公演】

- ・第 161 回定期演奏会 ブリテン「戦争レクイエム」（8 月 8 日～10 日）
- ・開館 20 周年記念演奏会（12 月 11 日）
- ・第 165 回定期演奏会 ベートーヴェン「第九」（12 月 12 日～14 日）

3 芸術文化センター広報・普及活動

（1）広報・普及活動

多彩な情報誌「ひょうご舞台芸術」（年 2 回）や会報誌のほか、各種 SNS や動画配信等を活用した広報展開を図り、先行予約会員や券売率の増加を目指して取り組んだ。また、20 周年特設 WEB ページを開設し、最新の公演情報やこれまでのセンターの歩みを振り返った。

（2）開館 20 周年記念事業「オーブンデー」の実施

多彩な芸文センターの魅力を多くの人に発信することにより、みんなの心の広場として、より一層地域に愛され、世界にはばたき、次世代にひろがる劇場を目指すため、11 月 29 日（土）に開館 20 周年記念事業「オーブンデー」を実施した。

4 施設の管理運営事業

（1）貸館事業

貸館公演は 343 公演を上演し、舞台芸術の鑑賞、創作、発表など多彩な文化創造活動の拠点となった。

（2）人材育成

芸術文化観光専門職大学の臨地実務実習生の受入れ（R4～）、大学生キャリア実習プログラム等を引き続き実施し、アートマネジメントの将来を担う人材の育成を図った。

〔芸術文化センターの管理・運営（評価）〕

1 芸術文化センター事業

（1）佐渡芸術監督プロデュースオペラコンサート

開館 20 周年記念として、センター初のワーグナー作品に挑戦し、7 公演を上演。入場者数は 12,596 人であった。アンケートでは、今回初めてオペラを鑑賞した方が 6.9%であり、また、前年もオペラを鑑賞した方が 62.2%と多かったことから、オペラファンの裾野拡大と定着に繋がっている。

また、関連公演として、ハイライトコンサート、ワンコイン・プレ・レクチャーなど 3 事業 13 公演を上演した。

（2）主催事業等

主催公演は 242 公演・入場者数は 202,407 人であった。こども・ファミリー向けの公演、知的・発達障がい児（者）を対象とした公演、地元出身の音楽家による公演など、充実したプログラムを提供し、気軽に舞台芸術に触れる機会をつくることができた。

震災をテーマにしたプロデュース演劇「明日を落としても」については、「関西えんげき大賞」優秀作品賞を受賞した。また、脚本を担った劇作家・ピンク地底人 3 号氏も「鶴屋南北戯曲賞」を受賞し、センターの自主制作演劇の質の高さが認められた。

2 兵庫芸術文化センター管弦楽団事業

（1）演奏会活動

第 161 回定期演奏会では、ブリテン「戦争レクイエム」の大作を総勢 600 名の合唱団を編成して演奏し、平和を願った。また、第 165 回定期演奏会では、ベートーヴェンの第九「歓喜の歌」を演奏し、開館 20 周年を祝うなど、復興のシンボルとして設立された県立楽団としてシンボリックな活動を行った。

そのほか、「春休みこどものためのオーケストラ・コンサート」や第 80 回文化庁芸術祭主催「アジアオーケストラウィーク」などにおいて、質の高い公演を披露し、ファン層を広げた。

定期演奏会の会員数は 4,142 人で、収容人数の約 7 割を維持し、多くの方々に支持されている。

（2）体験教育・普及活動

「わくわくオーケストラ教室」については、令和 7 年 5 月 28 日から令和 8 年 1 月 30 日にかけて 40 公演を上演し、384 校、45,097 人が参加した。アンケートでは、約 95%の生徒から「参加してよかった」との高い評価が得られた。

また、小学校・特別支援学校アウトリーチ活動については、但馬地域で重点実施し、他地域も含めて 21 校、1,052 人が参加し、遠隔地域や音楽に触れる機会の少ない児童に音楽の魅力・感動を伝えることができた。

3 芸術文化センター広報・普及活動

（1）広報・普及活動

公演の先行予約会員は 70,035 人。来場者の約 7 割が先行予約会員であり、センターのコアなファン層が形成されている。券売率は 93.5%、完売公演率は 47.6%であった。

（2）開館 20 周年記念事業「オーブンデー」の実施

「ごはん？買い物？芸文いこか！」をキャッチフレーズに、施設を無料開放して実施し、来場者数は延べ 5,800 人であった。ネーミングライツスポンサーの特別イベントや、大学生による子どものための楽器体験やコンサート等を実施し、劇場をより身近に感じていただける機会となった。

4 施設の管理運営事業

（1）貸館事業

貸館入場者数は、前年並みの 147,442 人であった。アンケートでは、97%の貸館利用者から「満足・大変満足」との高い評価が得られた。

（2）人材育成

芸術文化観光専門職大学の実務実習、大学生キャリア実習プログラム等の受入れ、神戸女学院大学や甲南大学への講師派遣などを通じて、舞台芸術界を支える人材育成に取り組んだ。

〔芸術文化センターの管理・運営（詳細）〕

- ① 多彩な舞台芸術の『創造・発信』
- ② 芸術性豊かなものから親近感に富むものまで、『幅広いニーズ』に応える上演
- ③ 舞台芸術の『普及』・県民の創造活動の支援

1 芸術文化センター事業

（１）佐渡芸術監督プロデュースオペラ・コンサート公演（KOBELCO 大ホール）

佐渡裕芸術監督ならではの企画による制作・上演。プロデュースオペラは全国的にも珍しい全7回ロングラン公演を展開。幅広いオペラファンの獲得・定着をめざした。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
歌劇「さまよえる オランダ人」 (新制作 20 作目) (全 3 幕／ドイツ 語上演・ 日本 語字幕付き／新 制作)	7. 7. 19 ～7. 27 (7公演)	音楽・台本：リヒャルト・ワーグナー 指 揮：佐渡裕 演 出：ミヒャエル・テンメ 演出補：飯塚励生 合唱指揮：矢澤定明 合唱指導：トーマス・ラング 装置・衣裳：フリードリヒ・デパルム 照 明：ミヒャエル・グルントナー 演出助手：森川太郎 衣裳助手：ドロテー・レデルスタイナー 原語コーチ：ハイケ・シルバーマン 舞台監督：幸泉浩司 プロデューサー：小栗哲家 出 演：(ダブル・キャスト) ヨーゼフ・ワーグナー／高田智宏、 ルニ・ブラッターベルク／妻屋秀和、 シネイド・キャンベル・ウォレス／田崎尚美、 ロバート・ワトソン／宮里直樹、 ステファニー・ハウツィール／塩崎めぐみ、 鈴木准／渡辺康 合 唱：ひょうごプロデュースオペラ合唱団 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団	12, 596
(公財) 三菱 UFJ 信託芸 術文化財団助成		〔関連公演〕 3 事業 13 公演 ＊「さまよえるオランダ人」ハイライトコンサート～ええとこどり！ 芸術文化センター (4/16、17) 及び県内 9 会場 9 公演 (4/19 丹波篠山市、4/20 洲本市、4/26 赤穂 市、4/27 市川町、4/29 三田市、5/5 神戸市、5/6 稲美町、5/10 養父市、5/11 明石市) 実施 (計 10 会場 11 公演) ＊ワンコイン・プレ・レクチャー (同日 2 回) 6/5 (講師：三澤洋史) ＊前夜祭 7/18 (高松公園) 主催：西北活性化協議会	西宮 (1, 592) 県内ツアー (3, 454) レクチャー (1, 592)
ジルヴェスター・ ガラ・コンサート 2025	7. 12. 31 (1公演)	指 揮：カーチュン・ウォン ゲスト：児玉隼人 (トランペット)、 高野百合絵 (ソプラノ) 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団 司 会：田添菜穂子	1, 976
合 計	2 事業 8 公演	(関連公演：センター 4 公演・県内 9 公演)	14, 572 関連公演 (6, 638)

※芸術文化センター管弦楽団演奏会は別記

(2) 独自の自主企画・プロデュースによる公演／兵庫県ゆかりの古典芸能
(阪急中ホール)

芸文センター独自に企画・制作し上演する良質で多彩な演目により新たなファンを発掘した。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
自主制作公演	「明日を落としても」	7. 10. 11 ～16 (5公演)	作 : ピンク地底人 3 号 演 出 : 栗山民也 出 演 : 佐藤隆太、牧島輝、 川島海荷、酒向芳、 尾上寛之、春海四方、 田畑智子、富田靖子	2,604
		7. 10. 22 ～27 (8公演)	【東京公演】EX THEATER ROPPONGI (主催: テレビ朝日、 サンライズプロモーション)	(3,551)
(河内特別 参加企画) 古典芸能	ひょうご能『安宅』 ^{あたか}	7. 9. 21 (1公演)	出 演 : 上田拓司、善竹隆司、 桂吉坊、石井としろう、 河内厚郎 ほか	487
	小泉八雲とセツ ーこの世も、あの世 も、素晴らしいー (神戸女学院小ホール)	8. 2. 1 (1公演)	出 演 : 小泉凡、奥村旭翠 (筑前琵琶)、 木場大輔 (胡弓・箏)、 旭堂南龍 (講談)、 上田顕崇 (能 仕舞) ほか	322
伝統芸能	ひょうごの民俗芸能祭 第3弾～五国の川と文 化遺産～	7. 11. 1 (1公演)	総合プロデューサー・案内人: 田辺真人 (園田学園女 子大学名誉教授) 出演団体: 但馬/千谷鯉獅子舞 (千谷鯉獅子舞保存会) 丹波/徳川節 (兵庫県丹波篠山徳川節保存会) 水無月祭打込囃子 (福住上鶴寿山打込囃子保存会) 播磨/恵比寿大黒舞 (宝専寺恵比寿大黒舞保存会) 摂津/中国獅子舞 (神戸華僑總會舞獅隊) 淡路/淡路人形浄瑠璃 (福井子供会人形浄瑠璃部) ほか	739
こども向け公演	春爛漫 茂山狂言会 みんなで楽しく狂言会	7. 4. 6 (1公演)	出 演 : 茂山千五郎 ほか	708
	宮川彬良&アンサンブル・ベガ こどもの日スペシャル (KOBELCO 大ホール)	7. 5. 5 (1公演)	出 演 : 宮川彬良&アンサンブル・ベガ	749
	レ・ヴァン・ロマンティック・トウキョウ with 川口成彦 (神戸女学院小ホール)	8. 1. 11 (2公演) *内1公演は 一般向け	出 演 : 三宮正満 (オーボエ)、満江菜穂 子 (クラリネット)、村上由紀子 (ファ ゴット)、福川伸陽 (ホルン)、川口 成彦 (フォルテピアニ)	738
プログラム 社会包摂	知的・発達障がい児 (者) に向けての劇場 体験プログラム 劇場って楽しい!! 2026 in 兵庫県芸術文 化センター (KOBELCO 大ホール)	8. 3. 8 (1公演)	出 演 : DiVa (高瀬麻里子、谷川賢作、 大坪寛彦)、藤林真理 企画・コーディネート: 国際障害者交流センター (ビッグ・アイ) 制 作 : 兵庫県立芸術文化センター	516
合 計		8 事業	13 公演 (外部公演 8 公演)	6,863 (3,551)

(3) 幅広いニーズに応える公演（自主企画制作・招聘・提携・共催事業等）

① 国内外オーケストラ・オペラ・バレエ・室内楽公演等

音楽マネジメント事務所等との連携により、世界水準のオーケストラ、オペラ、バレエ公演をはじめ、様々な国の優れた舞台芸術を上演し、観客の期待に応えるとともに、大規模舞台芸術専門劇場としての存在感をアピールした。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
世界の オーケ ストラ	佐渡裕指揮 トーンキ ュンストラ管弦楽団 ピアノ：反田恭平 (KOBELCO 大ホール)	7. 5. 10 (1公演)	指 揮：佐渡裕 ピアノ：反田恭平 管弦楽：トーンキュンストラ管弦楽団	1, 987
	山田和樹指揮 バーミ ンガム市交響楽団 (KOBELCO 大ホール)	7. 6. 29 (1公演)	指 揮：山田和樹 ピアノ：河村尚子 管弦楽：バーミンガム市交響楽団 バンダ：甲子園学院中学校・高等学校吹奏楽部	1, 991
	クラウド・マケラ指揮 ロイヤル・コンサート ヘボウ管弦楽団 (KOBELCO 大ホール)	7. 11. 15 (1公演)	指 揮：クラウド・マケラ 管弦楽：ロイヤル・コンサートヘ ボウ管弦楽団	1, 991
世界の 合唱	ウィーン少年合唱団 (KOBELCO 大ホール) [ABC テレビ 共催]	7. 6. 1 (1公演)	出 演：ウィーン少年合唱団	1, 970
世界の 巨匠	ミハイル・プレトニョ フ ピアノ・リサイタル (KOBELCO 大ホール)	7. 6. 7 (1公演)	ピアノ：ミハイル・プレトニョフ	1, 989
	カール＝ハインツ・シ ュッツ & 吉野直子 (KOBELCO 大ホール)	7. 6. 8 (1公演)	フルート：カール＝ハインツ・シュッツ ハープ：吉野直子	1, 432
	ダニエル・オッテンザ マー クラリネット・ トリオ・アンソロジー (神戸女学院小ホール)	7. 6. 26 (1公演)	クラリネット：ダニエル・オッテンザマー チェロ：シュテファン・コンツ ピアノ：クリストフ・トラクスラー	415
	エマニュエル・パユ 無伴奏フルート・リサ イタル (神戸女学院小ホール)	7. 7. 10 (1公演)	フルート：エマニュエル・パユ	414
	クリスチャン・ツィメ ルマン ピアノ・リサ イタル (KOBELCO 大ホール)	7. 11. 21 (1公演)	ピアノ：クリスチャン・ツィメルマ ン	1, 933
	アンネ・ゾフィー・フォ ン・オッター 聖なる一夜 (神戸女学院小ホール)	7. 12. 10 (1公演)	メゾソプラノ：アンネ・ゾフィー・フォン・オッター ギター：ファビアン・フレドリクソン ピアノ：クリストフ・ベルナー	411

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
世界の巨匠	イザベル・ファウスト 無伴奏ヴァイオリン・ リサイタル (神戸女学院小ホール)	8. 1. 31 (1公演)	ヴァイオリン：イザベル・ファウスト	415
	ベルリン・フィル八重 奏団 (KOBELCO 大ホール)	8. 2. 23 (1公演)	ヴァイオリン：樫本大進、ロマーノ・トマシーニ ヴィオラ：アミハイ・グロス チェロ：クリストフ・イゲルブリンク コントラバス：エスコ・ライネ クラリネット：ヴェンツェル・フックス ホルン：シュテファン・ドール ファゴット：シュテファン・シュヴァイゲルト	1, 989
兵庫県出身、 世界で活躍する音楽家たち	春のピアノ四重奏 — ミューズが輝く瞬間 (神戸女学院小ホール)	7. 4. 20 (1公演)	ピアノ：河村尚子（西宮出身） ヴァイオリン：岡本誠司 ヴィオラ：赤坂智子 チェロ：伊藤悠貴	415
	山田和樹指揮 バーミ ンガム市交響楽団 (KOBELCO 大ホール) *再掲	7. 6. 29 (1公演)	指 揮：山田和樹 ピアノ：河村尚子（西宮出身） 管弦楽：バーミンガム市交響楽団 バンダ：甲子園学院中学校・高等学校吹奏楽部	1, 991
	木嶋真優「四季」 & J A Z Z (KOBELCO 大ホール)	7. 9. 7 (1公演)	ヴァイオリン：木嶋真優（神戸出身） ピアノ：大林武司 ベース：小川晋平 ドラムス：山崎隼 MAYU フェス アンサンブル in HYOGO	1, 977
	高田泰治 チェンバロ・ リサイタル (神戸女学院小ホール)	7. 9. 20 (1公演)	チェンバロ：高田泰治（神戸出身）	410
	小曾根真（ピアノ） No Name Horses ～20 年目の the Day 1～ (KOBELCO 大ホール)	7. 12. 16 (1公演)	ピアノ：小曾根真（神戸出身） ビッグバンド：No Name Horses	2, 097
	三浦謙司ピアノ・リサ イタル (KOBELCO 大ホール)	8. 3. 7 (1公演)	ピアノ：三浦謙司（神戸出身）	1, 496
日本を代表する音楽家たち	清塚信也 with NHK 交響楽団メンバー カラフル・ミュージッ ク・ツアー2025 [ABC テレビ 共催] (KOBELCO 大ホール)	7. 4. 6 (1公演)	ピアノ、ナビゲーター：清塚信也 室内合奏：NHK交響楽団メンバー	1, 976
	辻本玲 J. S. バッハ無伴 奏チェロ組曲全曲演奏 会（神戸女学院小ホール）	7. 4. 12 (1公演)	チェロ：辻本玲	416
	春のピアノ四重奏 — ミューズが輝く瞬間 (神戸女学院小ホール) *再掲	7. 4. 20 (1公演)	ピアノ：河村尚子（西宮出身） ヴァイオリン：岡本誠司 ヴィオラ：赤坂智子 チェロ：伊藤悠貴	415

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
日本を代表する音楽家たち	宮川彬良&アンサンブル・ベガ こどもの日スペシャル (KOBELCO 大ホール) *再掲	7. 5. 5 (1公演)	出演：宮川彬良&アンサンブル・ベガ	749
	仲道郁代ピアノ・リサイタル「高雅な踊り」 (KOBELCO 大ホール)	7. 5. 17 (1公演)	ピアノ：仲道郁代	1, 365
	千住真理子デビュー50周年記念「千住家の軌跡」 [ABC テレビ 共催] (KOBELCO 大ホール)	7. 5. 18 (1公演)	出 演：千住真理子 (ヴァイオリン) NHK交響楽団メンバー 千住明 (作曲家)、 千住博 (日本画家) 司 会：近藤サト	993
	曽根麻矢子 チェンバロ・リサイタル ～18 世紀パリ、ヴェルサイユへの旅～ (神戸女学院小ホール)	7. 5. 31 (1公演)	チェンバロ：曽根麻矢子	415
	宮田大(チェロ)&大萩康司(ギター)デュオ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	7. 7. 5 ～6 (2公演)	チェロ：宮田大 ギター：大萩康司	833
	小松亮太 バンドネオン・カルテット (阪急中ホール)	7. 8. 24 (1公演)	バンドネオン：小松亮太、ヴィッレ・ヒルト ウラ、早川純、鈴木崇朗 コントラバス：田中伸司 ギター：福井浩気	779
	木嶋真優の「四季」 & J A Z Z (KOBELCO 大ホール) *再掲	7. 9. 7 (1公演)	ヴァイオリン：木嶋真優 ピアノ：大林武司 ベース：小川晋平 ドラム：山崎隼 ほか	1, 977
	cokiba (コキーバ) (阪急中ホール)	7. 9. 12 (1公演)	コーディネート：c o b a ギター：沖仁 ほか	742
	沖澤のどか指揮 京都市交響楽団 《シェエラザード》 (KOBELCO 大ホール)	7. 9. 21 (1公演)	指 揮：沖澤のどか 管弦楽：京都市交響楽団	1, 991
	トリオ・アコード (神戸女学院小ホール)	7. 10. 5 (1公演)	ヴァイオリン：白井圭 チェロ：門脇大樹 ピアノ：津田裕也	416
	チェリストたちの夜会 堤剛×イッサーリス×横坂源×上野通明 (KOBELCO 大ホール)	7. 10. 17 (1公演)	チェロ：堤剛、スティーヴン・イッサーリス、横坂源、上野通明 ピアノ：沼沢淑音	1, 907
	アンサンブル 菊池洋子(ピアノ)と郷古廉(ヴァイオリン)N響の名手たち (KOBELCO 大ホール)	7. 10. 18 (1公演)	ピアノ：菊池洋子 ヴァイオリン：郷古廉 ほか	1, 959
	児玉桃 ピアノ・リサイタル～鳥のカタログ (神戸女学院小ホール)	7. 11. 16 (1公演)	ピアノ：児玉桃	公演中止

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
日本を代表する音楽家たち	尾高忠明指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団 (KOBELCO 大ホール)	7. 11. 30 (1公演)	指 揮：尾高忠明 管弦楽：大阪フィルハーモニー交響楽団	1,921
	前橋汀子 (ヴァイオリン) &弦楽アンサンブル ニューイヤークンサート (KOBELCO 大ホール)	8. 1. 18 (1公演)	ヴァイオリン：前橋汀子 ほか	1,781
	小菅優 (ピアノ) ソナタ シリーズ第5回 (最終 回)「黄昏」 (神戸女学院小ホール)	8. 3. 21 (1公演)	ピアノ：小菅優	416
子ども・ファミリー向け公演	子どものためのバレエ 「ねむれる森の美女」 東京バレエ団 (阪急中ホール)	7. 7. 19 (2公演)	出 演：東京バレエ団	1,314
	東京バレエ団「くるみ 割り人形」全2幕 [日本バレエ団連盟、NBS 共催] (KOBELCO 大ホール)	7. 12. 26 (1公演)	出 演：東京バレエ団 指 揮：井田勝大 演 奏：大阪フィルハーモニー交響楽団	1,620
	小・中学生のための むかしの楽器で聴く音 楽会♪ (神戸女学院小ホール) *再掲	8. 1. 11 (2公演) *内1公演は一般向け	出 演：三宮正満 (ホルン)、満江菜穂子 (クラリネット)、村上由紀子 (ファゴット)、福川伸陽 (ホルン)、川口成彦 (フォルテピアノ)	738
その他クラシック・コンサート・リサイタル等	タカーチ弦楽四重奏団 (神戸女学院小ホール)	7. 5. 23 (1公演)	出 演：タカーチ弦楽四重奏団	410
	ミロシュ ギター・リサイタル～芸術と時間～ (神戸女学院小ホール)	7. 5. 30 (1公演)	ギター：ミロシュ	公演中止
	貞松・浜田バレエ ベートーヴェン・ソナタ [貞松・浜田バレエ団共催] (阪急中ホール)	7. 5. 31 ～6. 1 (2公演)	演出・振付：中村恩恵 出 演：貞松・浜田バレエ団	1,016
	アリス＝紗良・オット ピアノ・リサイタル [ytv 読売テレビ共催] (KOBELCO 大ホール)	7. 6. 28 (1公演)	ピアノ：アリス＝紗良・オット	1,800
	生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽会 [関西テレビ放送共催] (KOBELCO 大ホール)	7. 8. 2 ～3 (2公演)	企画・指揮・お話：茂木大輔 ピアノ：高橋多佳子、三原末紗子 管弦楽：関西フィルハーモニー管弦楽団	3,723
	ティボー・ガルシア ギター・リサイタル (神戸女学院小ホール)	7. 9. 28 (1公演)	ギター：ティボー・ガルシア	410
	究極の室内楽 辻井伸行 & ARK ソロイスツ [ABCテレビ 共催] (KOBELCO 大ホール)	7. 10. 19 (1公演)	ピアノ：辻井伸行 ヴァイオリン：三浦文彰 トランペット：セルゲイ・ナカリャコフ ほか	1,955

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
その他 クラシック・ コンサート・ リサイタル等	デイヴィッド・ラッセル ギター・リサイタル (神戸女学院小ホール)	7. 11. 1 (1公演)	ギター：デイヴィッド・ラッセル	335
	ヴィジョン弦楽四重奏団 (神戸女学院小ホール)	7. 11. 2 (1公演)	出 演：ヴィジョン弦楽四重奏団	415
	レイフ・オヴェ・アンスネス ピアノ・リサイタル (KOBELCO 大ホール)	7. 11. 3 (1公演)	ピアノ：レイフ・オヴェ・アンスネス	1,366
	横山だいすけ My Songs Concert [民音共催] (KOBELCO 大ホール)	7. 11. 11 (1公演)	歌：横山だいすけ	1,273
	キリル・ゲルシュタイン&藤田真央 ピアノ・デュオ・リサイタル (KOBELCO 大ホール)	7. 12. 6 (1公演)	ピアノ：キリル・ゲルシュタイン、 藤田真央	2,040
	宮川彬良&アンサンブル・ベガ ニューイヤー・コンサート 2026 (KOBELCO 大ホール)	8. 1. 14 (1公演)	出 演：宮川彬良&アンサンブル・ベガ ほか	1,551
	ベルリン・フィル ホルン・カルテット (KOBELCO 大ホール)	7. 11. 27 (1公演)	ホルン：シュテファン・ドール、アン ドレイ・ズスト、ヨハネス・ ラモトケ、サラ・ウィリス	1,808
	ベンヤミン・アップル (バリトン) ～君を愛す (神戸女学院小ホール)	8. 1. 23 (1公演)	バリトン：ベンヤミン・アップル ピアノ：務川慧悟	415
	ノトス・カルテット (神戸女学院小ホール)	8. 2. 28 (1公演)	出 演：ノトス・カルテット	416
	延原武春指揮 テレマン室内オーケストラ (神戸女学院小ホール)	8. 3. 5 (1公演)	指 揮：延原武春 フォルテピアノ：高田泰治 管弦楽：テレマン室内オーケストラ	417
	貞松・浜田バレエ団 創作リサイタル 37 Decadance デカダンス (バレエ団初演) [貞松・浜田バレエ団広報共催] (阪急中ホール)	8. 3. 20 ～21 (2公演)	振 付：オハッド・ナハリ 出 演：貞松・浜田バレエ団	1,198
	三浦一馬キンテート ～コンチネンタル・タンゴとピアノ [イーブラス・MOON 共催] (KOBELCO 大ホール)	8. 3. 26 (1公演)	出 演：三浦一馬、石田泰尚、 黒木岩寿、大坪純平、 山田武彦	2,051
合 計 59 事業 65 公演				72,645

※共催事業：①芸文センターのコンセプトに合致、ラインナップとバランス・整合・補強するもので、②共催者からの提案・事業誘致（営業）によって選定し、③広報券売協力に加え、収支リスク負担・施設設備使用料負担について条件協議を行う事業

② 国内外演劇・ミュージカル・古典芸能公演等（阪急中ホール）

劇場・劇団とのネットワークにより、ストレートプレイ、一人芝居などの演劇をはじめ、ミュージカル、ダンス、狂言、落語など、幅広い層が楽しめる良質で多彩な演目を提供するとともに、シアターコンサート等、芸術文化センターならではの企画を展開した。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
制作実績のある公共劇場との連携 演劇・ミュージカル等（良質な作品）	みんな鳥になって *世田谷パブリックシアターとの連携	7. 7. 25 ～27 (4公演)	演 出：上村聡史 出 演：中島裕翔、岡本健一、岡本玲、那須佐代子、松岡依都美、伊達暁、相島一之、麻実れい	3, 056
	飛び立つ前に *東京芸術劇場との連携	7. 12. 26 ～28 (3公演)	演 出：ラディスラス・ショラー 出 演：橋爪功、若村麻由美、奥貫薫、前田敦子、岡本圭人、剣幸	1, 798
	シッダールタ *世田谷パブリックシアターとの連携	8. 1. 10 ～18 (11 公演)	演 出：白井晃 出 演：草薙剛、杉野遥亮、滝内公美 ほか	8, 448
	未練の幽霊と怪物 — 「珊瑚」「円山町」— *KAAT 神奈川芸術劇場との連携	8. 3. 7 ～8 (2公演)	作・演 出：岡田利規 出 演：アオイヤマダ、小栗基裕、石倉来輝、七瀬恋彩、清島千楓、片桐はいり、里アンナ（謡手）	804
演劇・ミュージカル等（幅広いファンにアピールする公演、エンターテインメント性の高い公演）	こまつ座第 153 回公演 フロイスーその死、書き残さずー	7. 4. 5 (1 公演)	演 出：栗山民也 出 演：風間俊介、川床明日香、采澤靖起、久保耐吉、増子倭文江、戸次重幸	758
	加藤健一事務所 vol. 120 黄昏の湖 ～On Golden Pond～	7. 4. 19 (1公演)	演 出：西沢栄治 出 演：加藤健一、一柳みる、加藤忍、伊原農、尾崎右宗、澁谷凜音	626
	ケムリ研究室 no. 4 「ベイジルタウンの女神」	7. 5. 22 ～25 (5公演)	演 出：ケラリーノ・サンドロヴィッチ 出 演：緒川たまき、古田新太、水野美紀、山内圭哉、坂東龍汰、藤間爽子、尾方宣久、菅原永二、植本純米、温水洋一、犬山イヌコ、高田聖子ほか	3, 660
	星の降る時	7. 6. 12 ～15 (5公演)	演 出：栗山民也 出 演：江口のりこ、那須凜、三浦透子、近藤公園、山崎大輝、八十田勇一、秋山菜津子、段田安則 ほか	3, 029

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
演劇・ミュージカル等(幅広いファンにアピールする公演、エンターテインメント性の高い公演)	Take Me Out	7. 6. 27 ～29 (4公演)	演 出：藤田俊太郎 出 演：玉置玲央、三浦涼介、 章平、原嘉孝、小柳心、 渡辺大、陳内将、 加藤良輔、宮下涼太、 玲央バルトナー、 田中茂弘	2,387
	W3 ワンダー3	7. 7. 4 ～6 (5公演)	演 出：ウォーリー木下 出 演：井上瑞稀、平間壮一 永田崇人、松田るか、 相葉裕樹、彩吹真央、 中村まこと、成河 ほか	3,787
	ミュージカル「ブラック・ ジャック」	7. 7. 31 ～8. 2 (4公演)	演 出：栗山民也 出 演：坂本昌行、矢吹奈子、 味方良介、大空ゆうひ、 今井清隆 ほか	3,044
	WAR BRIDE ーアメリカと日本の架け橋 桂子・ハーシー	7. 9. 6 ～7 (3公演)	演 出：日澤雄介 出 演：奈緒、ウエンツ瑛士 高野洸、川島鈴遥、渡邊蒼 福山絢水、牧田哲也、岡本篤 占部房子、山口馬木也	2,172
	The Show! 「マレーネ・ ディートリヒ」 ～マレーネの人生を歌い踊り 語る!～	7. 9. 28 (1公演)	演 出：笹部博司 出 演：前田美波里、福田悠太	681
	ヴォイツェック	7. 10. 23 ～26 (5公演)	演 出：小川絵梨子 出 演：森田剛、伊原六花 ほか	2,067
	いいむろなおきマイムカ ンパニー 「ゾウをのみこんだウワ バミの絵」	7. 11. 15 (1公演)	演出・振付：いいむろなおき 出 演：いいむろなおき、田中啓介、 三浦求、谷啓吾、羽田兎桃、 川島由衣、さゆ～る	644
	竹生企画第四弾 「マイクロバスと安定」	7. 12. 5 ～7 (4公演)	作・演出：倉持裕 出 演：竹中直人、生瀬勝久 飯豊まりえ、戸塚純貴 サリ ngROCK、松浦りょう、 浜野謙太	2,904
	舞台「1995117546」	7. 12. 13 ～14 (3公演)	企画・作・演出：ウォーリー木下 出 演：須賀健太、中川大輔、 斎藤瑠希、前田隆成、 田中尚輝、小林唯	968
	二兎社公演 49 「狩場の悲劇」	8. 1. 4 (1公演)	脚色・演出：永井愛 出 演：溝端淳平、川添野愛、玉置 玲央、亀田佳明、大西礼芳 加治将樹、岡田地平、ホリ ユウキ、水野あや、 石井愼一、佐藤誓	786

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
演劇・ミュージカル等 (幅広いファンにアピール する公演、エンターテインメント性の高い公演)	S k y presents 舞台『世界の終りとハード ボイルド・ワンダーランド』 〔梅田芸術劇場共催〕	8. 2. 19 ～23 (7公演)	演出・振付：フィリップ・ドゥクフレ 出 演：藤原竜也、森田望智 宮尾俊太郎、富田望生、 駒木根葵汰/島村龍乃介(W キャスト)、藤田ハル、松田 慎也、池田成志 ほか	5,367
	舞台『いのこりぐみ』	8. 3. 12 ～15 (6公演)	作・演 出：三谷幸喜 出 演：小栗旬、菊池凜子、平岩紙、 相島一之	4,649
伝統芸能	春爛漫 茂山狂言会 お豆腐狂言会	7. 4. 6 (1公演)	出 演：茂山七五三、茂山あきら、 茂山千五郎 ほか	686
	Cutting Edge KYOGEN 芸文 20 周年スペシャル	7. 8. 9 (2公演)	出 演：茂山千五郎 ほか	1,545
	人形浄瑠璃街道推進事業 淡路人形浄瑠璃特別公演	7. 10. 4 (1公演)	出 演：淡路人形座	552
	野村万作・萬斎狂言公演 ～狂言三代～	7. 11. 26 ～27 (2公演)	出 演：野村万作、野村萬斎、 野村裕基 ほか	1,447
落 語 会	月亭方正 独演会	7. 4. 20 (1公演)	出 演：月亭方正	797
	柳家喬太郎 独演会	7. 5. 17 (2公演)	出 演：柳家喬太郎	1,476
	笑福亭松喬 独演会	7. 6. 21 (1公演)	出 演：笑福亭松喬	771
	桂吉弥 独演会	7. 7. 21 (1公演)	出 演：桂吉弥	795
	桂二葉 独演会	7. 8. 31 (1公演)	出 演：桂二葉	800
	秋の特選落語競演会 2025	7. 9. 27 (2公演)	出 演：桂南光、桂文之助、 桂米團治 ほか	1,592
	桂文珍 兵庫大独演会 ～ネタのオートクチュール～	7. 11. 8 ～9 (2公演)	出 演：桂文珍	1,594
	桂文枝 独演会	8. 2. 1 (1公演)	出 演：桂文枝	795
	桂吉坊 春風亭一之輔 二人会	8. 3. 24 (1公演)	出 演：桂吉坊、春風亭一之輔	793
ダンス・舞踊	コンドルズ 兵庫スペシャル公演 2025	7. 9. 20 (1公演)	出 演：コンドルズ	751
合 計 34 事業 95 公演				66,029

③ 舞台の楽しみを広げる音楽オリジナル『シリーズ企画』

世界一流の室内楽団をはじめ、地元出身で幅広い活躍を続ける音楽家や、世界の音楽・ダンスを集めた「世界音楽図鑑」、「古楽の愉しみ」によるアーリーミュージック、ジャズなどシリーズ企画により、芸術文化センターならではの良質で親しみやすい幅広いジャンルの公演で音楽系ファンの裾野を広げた。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
世界音楽図鑑	北欧の夏至祭 2025 ～ヴェスタノー・バンド (阪急中ホール)	7. 6. 20 (1公演)	出 演：ヴェスタノー・バンド	368
	チャボロ・シュミット (阪急中ホール)	7. 8. 7 (1公演)	ギター：チャボロ・シュミット ベース：アンソニー・ムッチオ ギター：ジュリアン・カティオ	480
	ケルティック・クリスマス 2025 (KOBELCO 大ホール)	7. 12. 3 (1公演)	出 演：シャロン・シャノン、 リアム・オ・メンリィ ほか	1,318
古楽の愉しみ	曽根麻矢子 チェンバロ・リサイタル (神戸女学院小ホール) *再掲	7. 5. 31 (1公演)	チェンバロ：曽根麻矢子	415
	高田泰治 チェンバロ・リサイタル (神戸女学院小ホール) *再掲	7. 9. 20 (1公演)	チェンバロ：高田泰治	410
	テオドーロ・バウ&アンドレア・ブッカレッラ デュオ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	7. 11. 8 (1公演)	ヴィオラ・ダ・ガンバ：テオドーロ・バウ チェンバロ：アンドレア・ブッカレッラ	398
	レ・ヴァン・ロマンティック・トウキョウ with 川口成彦 (神戸女学院小ホール) *再掲	8. 1. 11 (2公演) *内1公演は こども向け	出 演：三宮正満 (オーボエ)、満江 菜穂子 (クラリネット)、村上由紀子 (ファゴット)、福川伸陽 (ホルン)、川口成彦 (フォルテピアノ)	738
	ジャン・ロンドー チェンバロ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	8. 3. 22 (1公演)	チェンバロ：ジャン・ロンドー	415
クリスマス・ジャズ・フエスティバル	渡辺貞夫 オーケストラ EPISODE-エピソード (KOBELCO 大ホール)	7. 12. 4 (1公演)	サックス：渡辺貞夫 ほか	2,102
	小沼ようすけ×林正樹 with Special Guest 小野リサ (神戸女学院小ホール)	7. 12. 12 (1公演)	ギター：小沼ようすけ ピアノ：林正樹 ヴォーカル&ギター：小野リサ	410
	小曽根真 (ピアノ) No Name Horses ～20年目の the Day 1～ (KOBELCO 大ホール) *再掲	7. 12. 16 (1公演)	ピアノ：小曽根真 ビッグバンド：No Name Horses	2,097
	北村英治 (クラリネット) クインテット Eigi ² (神戸女学院小ホール)	7. 12. 18 (1公演)	クラリネット：北村英治、谷口英治 ほか	408
	アロージャズオーケストラ&東京キューバンボーイズ ジャズ VS ラテン (KOBELCO 大ホール)	7. 12. 24 (1公演)	出 演：アロージャズオーケストラ 見砂和照と東京キューバンボーイズ	2,105

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ステップ コンサート	東京六人組 ～木管五重奏とピアノで オーケストラ名曲選！ (KOBELCO 大ホール)	7. 10. 25 (1公演)	出 演：上野由恵 (フルート)、荒絵理子 (オーボエ)、金子平 (クラリネット)、 福士マリ子 (ファゴット)、福川 伸陽 (ホルン)、三浦友理枝 (ピ アノ)	1, 207
夜の音 楽会	夜の音楽会～今夜は歌声 高橋 維 ソプラノ・リサ イタル (KOBELCO 大ホール)	7. 4. 25 (1公演)	ソプラノ：高橋 維 ピアノ：多田聡子	722
合 計 15 事業 16 公演				13, 593

(4) 舞台芸術の普及・県民の創造活動支援

① プロムナード・コンサート、ワンコイン・コンサート等

(ア) プロムナード・コンサート (KOBELCO 大ホール)

人気・実力を兼ね備えた国内演奏家や国外アーティストを招き、親しみやすいプログラムによる低額入場料 (2, 000 円程度) 公演を開催し、広範囲な集客 (裾野の拡大) をめざした。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
2 台ピアノ “アンセット シス” (KOBELCO 大ホール)	7. 5. 11 (1公演)	出 演：山中惇史、高橋優介（ピアノ、 作曲・編曲）	1, 645
カール＝ハインツ・シュツ ツ&吉野直子 (KOBELCO 大ホール) ※再掲	7. 6. 8 (1公演)	フルート：カール＝ハインツ・シュツツ ハープ：吉野直子	1, 432
木嶋真優の「四季」 & J A Z Z (KOBELCO 大ホール) *再掲	7. 9. 7 (1公演)	ヴァイオリン：木嶋真優 ピアノ：大林武司 ベース：小川晋平 ドラム：山崎隼 MAYU フェス アンサンブル in HYOGO	1, 977
アンサンブル菊池洋子 (ピ アノ) & 郷古廉 (ヴァイオリン) N響の名手たち (KOBELCO 大ホール) ※再掲	7. 10. 18 (1公演)	ピアノ：菊池洋子 ヴァイオリン：郷古廉 ほか	1, 959
堀米ゆず子&パヴェル・ゴ ム ツィアコフ & 田村 響 ブリリアントな仲間たち (KOBELCO 大ホール)	7. 11. 24 (1公演)	ヴァイオリン：堀米ゆず子 チェロ：パヴェル・ゴムツィアコフ ピアノ：田村響	1, 097
アレクサンダー・コ布林 ピアノ・リサイタル (KOBELCO 大ホール)	7. 12. 20 (1公演)	ピアノ：アレクサンダー・コ布林	1, 282
前橋汀子 (ヴァイオリン) & 弦楽アンサンブル ニューイヤー・コンサート (KOBELCO 大ホール) ※再掲	8. 1. 18 (1公演)	ヴァイオリン：前橋汀子 ほか	1, 781
合 計 7 事業 7 公演			11, 173

(イ) ワンコイン・コンサート (入場料 500 円) (KOBELCO 大ホール)

県内外音楽コンクール受賞者など兵庫・関西ゆかりの新進気鋭の音楽家による 60 分のコンサートを平日の昼間に開催し、広範囲な集客 (裾野の拡大) をめざした。

出 演 者	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
鈴木愛美 ～凜として輝くピアノ	7. 4. 9 (1公演)	大阪府出身。東京音楽大学器楽専攻を首席卒業。第 47 回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、第 92 回日本音楽コンクール第 1 位、第 12 回浜松国際ピアノコンクール第 1 位。現在、同大学大学院修士課程に特別特待奨学生として在学中。	1,992
森山拓哉 & フェリックス・コウ (パーカッション)	7. 5. 9 (1公演)	《森山》兵庫県出身。東京音楽大学卒業 (2016～19 年度特別特待奨学生)。2016 年度公益財団法人青山財団奨学生。兵庫芸術文化センター管弦楽団コアメンバー。 《コウ》アメリカ生まれ、台湾育ち。国立台湾大学卒業 (科学・哲学)。ニュー・イングランド音楽院で修士号取得。兵庫芸術文化センター管弦楽団コアメンバー。	1,872
下林一也 ～夢をはこぶバリトン	7. 6. 11 (1公演)	滋賀県出身。京都市立芸術大学声楽専攻を首席卒業。卒業時に音楽学部賞受賞。同大学大学院修士課程声楽専攻修了。第 26 回松方ホール音楽賞受賞、第 41 回飯塚新人音楽コンクール第 2 位、第 36 回摂津音楽祭リトルカメリアコンクール金賞 (第 1 位) など入賞多数。	1,664
渡辺紗蘭 ～開花するヴァイオリン	7. 8. 5 (1公演)	兵庫県出身。第 91 回日本音楽コンクール第 1 位、併せて増沢賞、レウカディア賞、鷺見賞、黒柳賞を受賞。第 25 回松方ホール音楽賞受賞。使用楽器は (一財) ITOH 貸与の 1779 年製 J.B. グァダニーニ。現在、東京音楽大学に特別特待奨学生として在学中。	1,992
コイチェフ・イヴァイロ (マリンバ)	7. 9. 4 (1公演)	ブルガリア、プロヴディフ市生まれ、兵庫県育ち。兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部管・打楽専攻を首席卒業。第 26 回松方ホール音楽賞など受賞多数。2 月からスイス・チューリッヒ芸術大学の修士課程に留学。	1,993

出 演 者	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
北村明日人 ～ピアノで辿るドイツ音楽	7. 10. 7 (1公演)	兵庫県出身。第 46 回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリおよび聴衆賞受賞。第 17 回東京音楽コンクールピアノ部門第 2 位。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。テレビ朝日『題名のない音楽会』、NHK-FM『リサイタル・パッショ』等に出演。	1,793
澤村 隼 ～チューバで楽しむ名曲選	7. 11. 26 (1公演)	兵庫県出身。大阪音楽大学を首席卒業。第 24 回日本クラシック音楽コンクールチューバ部門大学生の部第 1 位。第 11 回秋吉台コンクールチューバ部門第 2 位。元デジョン市立交響楽団契約首席チューバ奏者。現在、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団チューバ奏者。	1,622
三原 萌 ～輝く水面に舞うフルート	7. 12. 17 (1公演)	兵庫県出身。全日本学生音楽コンクール全国大会第 3 位など入賞多数。東京音楽大学卒業後、ウィーン国立音楽大学を最優秀の成績で卒業。フランクフルト音楽大学在学中に兵庫芸術文化センター管弦楽団へ入団するため帰国。現在、大阪交響楽団首席フルート奏者。	1,900
井上 玲 ～リコーダーで出会う古楽	8. 2. 17 (1公演)	大阪府出身。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を大学院アカンサス音楽賞を得て修了。第 32 回国際古楽コンクール〈山梨〉第 3 位（第 1 位なし）、第 11 回テレマン国際古楽コンクール（ドイツ）第 2 位および聴衆賞受賞。	1,993
村岡 瞳 ～千変万化、魅せるソプラノ	8. 3. 10 (1公演)	奈良県出身。大阪音楽大学声楽専攻卒業、同大学大学院声楽研究室オペラ系修了。ウィーン国立音楽大学音楽セミナーマスタークラスディプロマ取得。第 70 回全日本学生音楽コンクール大阪大会第 2 位、全国大会入選。現在、大阪音楽大学演奏員。	1,689
合 計		10 事業 10 公演	18,510

<音楽事業アドバイザー会議>

センターの主催する音楽事業の中で、兵庫・関西ゆかりの若手アーティスト・人材を登用する普及事業（ワンコイン・コンサート等）の出演者候補について発掘・審議するため、音楽事業アドバイザー会議を開催

(アドバイザー)

中村孝義（大阪音楽大学名誉教授、元大阪音楽大学理事長・学長）、藤本賢市（神戸新聞姫路本社）、青木さやか（読売新聞神戸総局）、小味渕彦之（音楽評論家）

(ウ) ワンコイン・コンサート NO.1 アーティスト アンコール・リサイタル

2024 年の出演アーティストの中から選出

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
尾城杏奈 ピアノ・リサイタル (神戸女学院小ホール)	8. 3. 27	大阪府出身。東京藝術大学、同大学大学院を経て、パリ・エコールノルマル音楽院在学中。第 44 回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ。2024 年、コニャック国際ピアノコンクール第 1 位、パリ国際ピアノコンクール第 1 位など国内外での入賞多数。	409
合 計 1 事業 1 公演			409

(エ) ワンコイン・コンサート出演者お披露目 新春・顔見世コンサート

次年度ワンコイン・コンサート出演者と新年を祝うコンサート

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
2026 年度ワンコイン・コンサート出演者お披露目 新春・顔見世コンサート (KOBELCO 大ホール)	8. 1. 3 (1公演)	出演：椎名朋美、ROCKGEN—六弦一、 鎌田溪志、稲垣慈永、中村 友希乃、和田悠花、高本知弥、 内山建人、島田菜摘 ほか	1, 858
合 計 1 事業 1 公演			1, 858

(オ) ワンコイン・プレ・レクチャー (阪急中ホール)

芸術監督プロデュースオペラをより楽しんでいただくため、オペラ歌手によるハイライトコンサートを開催。また、専門家、演奏家等のレクチャー・トークを実施し、広範囲な集客（裾野の拡大）をめざした。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
歌劇「さまよえるオランダ人」 ハイライトコンサート ～ええとこどり！ *再掲	7. 4. 16 ～17 (2公演)	出 演：渡邊美智子、湯浅貴斗、 的場正剛、加護翔大、 清原邦仁 ピアノ・お話：伊原敏行 ピアノ：西尾麻貴	1, 592
	7. 4. 19 4. 20 4. 26 4. 27 4. 29 5. 5 5. 6 5. 10 5. 11 (9公演)	丹波篠山市立田園交響ホール 洲本市文化体育館文化ホールしばえもん座 赤穂市文化会館 小ホール 市川町文化センター ひまわりホール 三田市総合文化センター郷の音ホール 小ホール 西神中央ホール (神戸市) 稲美町立文化会館 コスモホール 養父市立やぶ市民交流広場ホール アワーズホール・明石市市民会館 大ホール	3, 454

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
歌劇「さまよえるオランダ人」 ワンコイン・プレ・レクチャー *再掲 (阪急中ホール)	7. 6. 5 (2公演)	講 師：三澤洋史 (指揮者・合唱指導者・作曲家) ※同日 2 回	1, 592
合 計 2 事業 13 公演 9 公演 (県内公演)			6, 638

(カ) ドリーム・コンチェルト (KOBELCO 大ホール)

ワンコイン・コンサート出演者と芸術文化センター管弦楽団によるスペシャル・コンサートを開催した。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ドリーム・コンチェルト 2025 *冠協賛：西宮ロータリークラブ H24 年から 15 回目 協賛継続	7. 4. 19 (1公演)	指 揮：原田慶太楼 サクソフォン：崔勝貴 フルート：山本英 箏：橋本桂子 ピアノ：水谷友彦 ヴァイオリン：岸本萌乃加 ギター：山口莉奈 管弦楽：兵庫芸術文化センター管弦楽団	1, 983
合 計 1 事業 1 公演			1, 983

(キ) 舞台芸術団体フェスティバル (共催) (県域団体)

演 目		公演年月日	主催団体	入場者 (人)
K O B E L C O 大 ホ ー ル	2025 年度兵庫県合唱コンクール 小学生・中学校・高等学校の部	7. 8. 16	兵庫県合唱連盟	2, 135
	第 52 回兵庫県交響楽祭	7. 9. 28	兵庫県オーケストラ協議会	621
阪 急 中 ホ ー ル	Chain 3 AYRE (チェーン・スリー・アリア)	7. 8. 10	河合美智子モダンダンススタジオ	219
	阪神・淡路大震災 30 周年メモリアル公演 音楽劇「6 年 3 組の阪神大震災」	7. 8. 17	劇団自由人会	193
	ひょうご邦楽の祭典	7. 9. 14	兵庫県箏絃連盟	281
	劇団道化座 75 周年/須永克彦 七回忌公演「母の肖像」	7. 9. 26 (2公演)	劇団道化座	464

演 目		公演年月日	主催団体	入場者 (人)
神戸女学院小ホール	歌とピアノで綴るソロとアンサンブルの午後	7. 8. 11	神戸オペラカンパニー	315
	面白い！笑える！でもすごい！それがブラビッシモ！！	7. 8. 31	尼崎市文化団体協議会/尼崎ピアノ音楽協会	384
	万葉うたがたり 45 周年記念コンサート「摂津・播磨の万葉を歌う」	7. 9. 3	西宮文化協会/岡本三千代と万葉うたがたり会	263
	We Love Marimba コンサート	7. 9. 7	神戸マリンバソサエティ	320
	第 21 回アンサンブル・フェスティバル 兵庫 2025	7. 9. 14	兵庫県音楽活動推進会議	223
	季（とき）コンサート vol.12	7. 9. 27	神戸クラシック協会	286
合 計 12 事業 13 公演				5,704

② ピッコロ劇団公演（共催）（阪急中ホール）

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
ファミリー劇場 「タラレバ幽霊とタカラの山」	7. 12. 20 ～21 (3公演)	台 本：谷口雅美・原 竹志（ピッコロ劇団） 演 出：原 竹志（ピッコロ劇団） 出 演：ピッコロ劇団員	816
兵庫県立ピッコロ劇団 第 84 回公演 ピッコロシアタープロデュース 「リア王」	8. 2. 13 ～15 (5公演)	作：シェイクスピア 翻 訳：河合祥一郎（角川文庫「新訳リア王の悲劇」） 演 出：松本祐子（文学座） 出 演：ピッコロ劇団員 ほか	1,747
合 計 2 事業 8 公演			2,563

2 兵庫芸術文化センター管弦楽団事業

兵庫県立芸術文化センター専属のプロオーケストラとして、毎年世界各地でオーディションを実施し、優秀な若手演奏家を中心に構成する兵庫ならではのユニークな『フレッシュでインターナショナル』なオーケストラ。また、兵庫から世界に人材を育て発信する『オーケストラアカデミー』の要素も有する「兵庫芸術文化センター管弦楽団」では、①定期演奏会の開催、プロデュースオペラ公演への出演をはじめ、②室内楽演奏会や③県内各地でのアウトリーチ活動など、「パブリックシアター」の顔にふさわしい多彩な活動を展開した。（県内 41 市町一巡達成 H26.4 月）

- コアメンバー（10 型 2 管）をベースに、レジデント・プレイヤーを加え 12 型（標準）、アソシエイト・プレイヤーを加え 14 型（大規模編成）にも安定的・フレキシブルに対応。
 - クオリティの高い演奏を提供するとともにアカデミーとしてコアメンバーをリードするため弦パート・トップ中心に「ゲストトップ」奏者（国内オーケストラ首席級）を招聘。
 - ・芸術監督：佐渡 裕 ・レジデント・コンダクター：岩村 力
 - ・コンサートマスター：田野倉雅秋、豊嶋泰嗣（アドバイザー兼務）
 - ・セクション・アドバイザー（R6.9〜）：西谷牧人、ロバート・ホルショス、オットー・クリストフ
 - ・コアメンバー：14 パート 48 人
- （10 型 2 管編成、35 歳以下、3 年契約、全国・世界各地でのオーディションで選抜）

2026～27 シーズンオーディション

- ・世界の優れた若手演奏家の確保
 - ・毎年概ね 1/3 程度交代ローテーションへの円滑な移行
- 【募集人員】ヴァイオリン等 11 パート 22 人
【募集期間】2025 年 10 月～2026 年 2 月
【実技審査】3 月 アメリカ（フィラデルフィア）・ヨーロッパ（ミュンヘン）・西宮・東京
【総合審査】3 月 西宮（佐渡裕芸術監督）

＜コアメンバー 令和 8 年 4 月時点の状況＞

1 年目：14 人、2 年目：11 人、3 年目：16 人 14 パート 41 人、国籍：8 カ国、平均年齢：26.0 歳
＊新メンバー契約期間：R7.9～R10.8

(1) 演奏会活動

フレッシュでインターナショナルなオーケストラの魅力ある演奏会を実施した。

① 定期演奏会（KOBELCO 大ホール）

佐渡裕芸術監督をはじめ、世界一流の客演指揮者やソリストを招聘し、古典から現代曲までの魅力あるレパートリーを、大小さまざまな編成で演奏し、質の高い芸術性を追求した。

＊舞台芸術等総合支援事業助成（令和 7 年度公演）

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
【2024-2025 シーズン】 第 159 回 チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲	7. 5. 23 ～25 (3公演)	指 揮：ミハイル・プレトニョフ ヴァイオリン：前田妃奈	5,737

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
第 160 回 ハイドン：ピアノ協奏曲	7. 6. 20 ～22 (3公演)	指 揮：ユベール・スダーン ピアノ：児玉桃	5,655
第 161 回 ブリテン：戦争レクイエム	7. 8. 8 ～10 (3公演)	指 揮：佐渡裕 室内オーケストラ指揮：齋藤友香理 ソプラノ：並河寿美 テノール：小原啓楼 バリトン：キュウ・ウォン・ハン 合 唱：ブリテン「戦争レクイエム」合唱団	5,948
〔2025-2026 シーズン〕 第 162 回 ブルックナー：テ・デウム	7. 9. 12 ～14 (3公演)	指 揮：佐渡裕 ソプラノ：並河寿美 アルト：清水華澄 テノール：小原啓楼 バ ス：青山貴 合唱：ブルックナー「テ・デウム」合唱団	5,523
第 163 回 メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲	7. 10. 10 ～12 (3公演)	指 揮：アンドレアス・オッテンザマー ヴァイオリン：ヴェロニカ・エーベルレ	5,246
第 164 回 ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第4番	7. 11. 7 ～9 (3公演)	指 揮：サッシャ・ゲッツェル ピアノ：河村尚子	5,574
第 165 回 ベートーヴェン：交響曲第9番	7. 12. 12 ～14 (3公演)	指 揮：佐渡裕 ソプラノ：ハイディ・ストーバー メゾソプラノ：清水華澄 テノール：リッカルド・デッラ・シュッカ バリトン：グスターボ・カスティーリョ 合 唱：ベートーヴェン第九合唱団	5,953
第 166 回 ガーシュイン：ピアノ協奏曲	8. 1. 23 ～25 (3公演)	指 揮：佐渡裕 ピアノ：上原ひろみ	5,971
第 167 回 コルゴルト：ヴァイオリン協奏曲	8. 2. 20 ～22 (3公演)	指 揮：原田慶太楼 ヴァイオリン：レイ・チェン	5,611
第 168 回 プロコフィエフ：交響的協奏曲	8. 3. 13 ～15 (3公演)	指 揮：ピエタリ・インキネン チェロ：北村陽	5,247
第 169 回 ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲	8. 6. 12 ～14 (3公演)	指 揮：下野竜也 ヴァイオリン：五明佳廉	-
第 170 回 マーラー：交響曲第1番「巨人」	8. 8. 7 ～9 (3公演)	指 揮：佐渡裕	-
合 計	10 事業	30 公演（令和7年度）	56,465

*2025-2026 シーズン定期会員数 4,142（金曜 1,402、土曜 1,363、日曜 1,377）

② 特別演奏会

名曲コンサート、ファミリーコンサート、ポップスコンサートなど親しみやすい公演により幅広い観客ニーズに応え、クラシックファン層を広げる。

演 目	公演年月日	出演者等	入場者 (人)
春休み子どものためのオーケストラ・コンサート (KOBELCO 大ホール)	7. 4. 5 (1公演)	指 揮：岩村力 ゲスト：ガチャピン、ムック	1, 180
リサイタルシリーズ (神戸女学院小ホール)	7. 8. 1 (1公演)	ヴァイオリン：小椋小野花 ヴィオラ：ソフィア・サン	415
令和7年度(第80回)文化庁芸術祭主催公演 アジア オーケストラ ウィーク 2025 [主催：文化庁、制作：日本オーケストラ連盟] (KOBELCO 大ホール)	7. 10. 4 7. 10. 13 (2公演)	指揮：出口大地 (10/4) リオ・クオクマン (10/13) ピアノ：小山実稚恵 (10/4) 反田恭平 (10/13) 管弦楽：芸術文化センター管弦楽団 (10/4) 香 港 フィルハーモニー交響楽団 (10/13)	3, 909
開館 20 周年記念演奏会 (KOBELCO 大ホール)	7. 12. 11 (1公演)	指 揮：佐渡裕 ソプラノ：ハイディ・ストーバー メゾソプラノ：清水華澄 テノール：リッカルド・デッラ・シュッカ バリトン：グスターボ・カスティージョ 合 唱：ベートーヴェン第九合唱団	1, 913
合 計 4 事業 5 公演			7, 417

③ 室内楽演奏会（神戸女学院小ホール）

バロックから現代曲まで、さまざまなレパートリーを多様な編成で演奏し、室内楽の魅力を伝える。芸術文化センター管弦楽団コアメンバーと特別契約奏者との組み合わせ。幅広い編成で高度な公演を実現。

演 目		公演年月日	出演者等	入場者 (人)
室内楽 シリーズ	第 83 回 PAC PERCUSSION! (バック・パーカッション)	7. 4. 26 (1公演)	パーカッション：エリック・サミュ	415
	第 84 回 PAC STRINGS! (バック・ストリングス)	7. 5. 17 (1公演)	ヴァイオリン：安永徹 ピアノ：市野あゆみ	413
	第 85 回 PAC WINDS (バック・ウインズ)	7. 6. 14 (1公演)	フルート：パトリック・ウィリアムズ (元コアメンバー)	346
	第 86 回 PAC PERCUSSION! (バック・パーカッション)	8. 3. 7 (1公演)	ティンパニー&パーカッション：ダニエル・バウチ	414
	第 87 回 PAC BRASS! (バック・ブラス)	8. 3. 20 (1公演)	ホルン：ケイティ・ウーリー	417
合 計 5 事業 5 公演			2, 005	

- ④ センター事業への出演 4 事業 10 公演（再掲）＊「オーペンデー」含む
佐渡芸術監督のプロデュースするオペラ・コンサート公演等で演奏

（２） 体験教育・普及活動

① 青少年芸術体験事業「わくわくオーケストラ教室」の実施 40 公演 KOBELCO 大ホール

兵庫県内の中学 1 年生（約 4 万 5 千人全員）を対象に、本格的な交響楽団の演奏に親しむ機会を設けることにより、これからの社会を担う生徒の豊かな感性、創造力を育むとともに、音楽教育（体験教育）の振興を図る。

【企画】佐渡裕芸術監督 【指揮】岩村力（ヴァイオリン・コンダクター）ほか

【内容】第 1 部 参加・体験コーナー：ホールの紹介、楽器紹介
第 2 部 鑑賞コーナー：楽曲の紹介、演奏会

【公演時間】約 1 時間（70 分）

【時期】令和 7 年 5 月 28 日（水）～令和 8 年 1 月 30 日（金）

【実績】384 校 45,097 人（引率教員等含む）

② アウトリーチ活動

芸術文化センターからの遠隔地域や日頃音楽に触れる機会の少ない方々に音楽の魅力・感動を伝え、音楽の普及と楽団の PR を図るため、アウトリーチ活動を展開し、活動先については公募制度も導入・実施（医療機関、福祉施設、小中高等学校、参画と協働を実践する地域活動への参加等）。

＊平成 29 年度～小学校・特別支援学校を対象としたアウトリーチ（公募により募集）を重点実施

【実績】（8 回）

- ・PAC シーズン・オープニング・フェスティバルアウトリーチ
（丹波篠山市 3 会場：ハートピアセンター、西紀老人福祉センター、
古市コミュニティ消防センター） 9 月 5 日
- ・吹奏楽クリニック＊佐渡芸術監督（高校 3 校、中学 5 校 丹波篠山市） 9 月 5 日
- ・明石市立高丘東小学校 ＊佐渡芸術監督 9 月 18 日
- ・安倉団地アウトリーチ 11 月 24 日
- ・ジルヴェスター・コンサート ロビーコンサート（KOBELCO 大ホールホワイエ） 12 月 31 日
- ・三井住友信託銀行セミナー 2 月 25 日

小学校・特別支援学校等アウトリーチ 【実績】21 校 23 回

- ・香美町立長井小学校 6 月 25 日
- ・香美町立柴山小学校 6 月 25 日
- ・豊岡市立弘道小学校 6 月 26 日
- ・豊岡市立福住小学校 6 月 26 日
- ・朝来市立東河小学校 6 月 27 日
- ・朝来市立竹田小学校 6 月 27 日
- ・宝塚市立丸橋小学校 2 月 3 日
- ・尼崎市立武庫北小学校 2 月 3 日
- ・宝塚市立末成小学校 2 月 3 日
- ・川西カリヨンの丘特別支援学校 2 月 3 日
- ・淡路市立浦小学校 2 月 3 日
- ・尼崎市立塚口小学校（2 回） 2 月 4 日

・兵庫県立阪神特別支援学校	2月4日
・兵庫県立視覚特別支援学校	2月4日
・赤穂市立尾崎小学校	2月4日
・西宮市立大社小学校（2回）	2月5日
・多可町立中町南小学校	2月5日
・加東市立東条学園小中学校	2月5日
・宝塚市立長尾台小学校	2月6日
・丹波篠山市立篠山小学校	2月6日
・丹波篠山市立大山小学校	2月6日

③ スーパーキッズ・オーケストラ事業

オーディションによって選ばれた子どもたち（小学生から高校生まで）が佐渡芸術監督指揮のもとに演奏活動を行った。

（ア）合宿（洲本市）

【日 程】8月17日～19日 練習（河口湖ステラシアター）

8月19日 成果発表ミニコンサート（河口湖ステラシアター）

（イ）復興祈念被災地訪問活動

・東日本大震災復興祈念演奏活動

「こころのビタミンプロジェクト in 東北」（岩手県5会場、宮城県1会場）

*指揮：佐渡芸術監督、*サントリーホールディングス「東北サンさんプロジェクト」

【日 程】2月21日（土）東北学院大学 押川記念ホール（宮城県仙台市）

宮古市民文化会館（岩手県宮古市）

2月22日（日）久慈市文化会館 アンバーホール（岩手県久慈市）

吉祥寺（岩手県大槌町）

2月23日（月）宝来館 松の根亭（岩手県釜石市）

釜石市民ホール（岩手県釜石市）

・能登復興祈念演奏活動

「こころのビタミンプロジェクト in 能登」（石川県2会場）

*指揮：佐渡芸術監督、*サントリーホールディングス「能登復興支援活動」

【日 程】2月28日（土）曹洞宗大本山總持寺祖院（石川県輪島市）

3月1日（日）ラポルトすず 大ホール（石川県珠洲市）

（ウ）演奏会

「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ 2025」（KOBELCO 大ホール）

【日 程】8月30日（土）、31日（日） 2公演 KOBELCO 大ホール 入場者数 3,731人

（エ）その他の活動

・阪神タイガース 90 周年開幕セレモニー*佐渡裕芸術監督指揮	4月1日	京セラドーム大阪
・芦屋国際音楽祭	4月12日	カトリック芦屋教会
・熊取公演	4月20日	熊取町文化ホール
・プレミアム芸術デーオープニング	7月9日	兵庫県立美術館
・NIE 全国大会神戸大会*佐渡裕芸術監督指揮	7月31日	ポートピアホール

・美馬市（徳島県）公演	9月7日	地域交流センター〔ミライズ〕
・サンシティタワー神戸	9月14日	サンシティタワー神戸
・須磨浦小学校父母の会	9月20日	須磨浦小学校
・LIFE いのち	9月27日	大阪・関西万博 EXPO ホール
・ル・ポン国際音楽祭 ほんのぼのコンサート・プリコンサート	9月28日	赤穂市民病院アムニティホール
	9月28日	赤穂化成ハーモニーホール小ホール
・昭和100年の流行り歌コンサート	10月5日	西宮市山口ホール
・DR アワード	10月13日	大阪国際交流センター
・関西ヨットクラブ 秋の定例会	11月12日	関西ヨットクラブクラブハウス
・市民公開講座 第25回健康フォーラム 「未来医療への挑戦」(LIFE いのち with SKO)	11月24日	扇町ミュージアムキューブ
・芸文センターオープンデー	11月29日	神戸女学院小ホール
・芦屋カンツリー倶楽部 佐渡裕トーク&コンサート	12月23日	芦屋カンツリー倶楽部
・おとでつながる冬 スーパーキッズオーケストラミニコンサート	1月18日	洲本市文化体育館文化ホール
・やまと郡山城ホール	2月11日	やまと郡山城ホール
・スーパーキッズ・オーケストラ スペシャルコンサート	3月15日	ワキタコルティアホール

(3) 多彩な演奏活動

楽団の魅力を広く県内・全国へPR（県内外からの依頼公演等）

① 県内外ホールと連携した演奏活動

(ア) 佐渡裕芸術監督指揮によるコンサート

加東市（コスミックホール）	9月15日（月・祝）
明石市（明石市民会館）	9月18日（木）

② 幅広いニーズに対応した演奏活動

・1万人の第九 in EXPO（万博会場）	4月13日（日）
・映像の世紀コンサート（KOBELCO 大ホール）	5月2日（金）
・武庫川コンチェルト（甲子園会館）	11月16日（日）
・岩崎宏美・岩崎良美ファンタステックオーケストラコンサート （KOBELCO 大ホール）	11月22日（土）
・billboard classics BEY000000PHONIC III（KOBELCO 大ホール）	11月23日（日）
・須磨学園コンサート（神戸国際会館）	12月1日（月）
・1万人の第九（大阪城ホール）	12月7日（日）
・しこちゅ〜ホール クリスマスコンサート（四国中央市市民文化ホール）	12月21日（日）
・初音ミクシンフォニー（神戸国際会館）	12月27日（土）
・DEATH STRANDING Strands of Harmony World Tour （大阪国際会議場）	2月28日（土）

③ 議場コンサート（兵庫県公館）

2月17日（火）

(4) コアメンバー演奏力の強化

① PACシーズン・オープニング・フェスティバル（ミュージックキャンプ）

若手育成という当楽団の性格から、そのミッションの一つであるアカデミー機能のより一層の強化、充実を目的に、シーズン・スケジュールの初め（9月）に国内外より著名な指導者陣（スペシャル・ゲスト・プレイヤー）を招き、オーケストラのレベルアップに不可欠なアンサンブル力の強化を図る（ミュージックキャンプ）。

また、芸術文化センターだけでなく、県内市町の文化施設においても開催（共同主催）することで、地域における音楽文化の発展に寄与した（フェスティバル）。

【時 期】令和7年9月2日（火）～9月6日（土）5日間

＊その直後の佐渡監督指揮・第162回定期演奏会（9/12～9/14）に成果を繋げる

【会 場】丹波篠山市立田園交響ホール

【内 容】①室内楽プログラム（スペシャル・ゲスト・プレイヤーのリーダーシップ）

②オーケストラプログラム（指揮：佐渡芸術監督）

③アウトリーチコンサート、④リハーサル公開、マスタークラス 等

【スケジュール】9月2日（火）～9月3日（水）シーティングオーディション等実施（芸文センター）

9月4日（木）～9月6日（土）リハーサル・公演、マスタークラス、公開リハーサル、アウトリーチ等実施（丹波篠山市）

【出 演】佐渡裕（指揮・芸術監督）

兵庫芸術文化センター管弦楽団（コアメンバー）

スペシャル・ゲスト・プレイヤー（豊島泰嗣、オーレン・シェブリンほか）

（開催地）平成25年洲本市⇒平成26年豊岡市⇒平成27年洲本市⇒平成28年篠山市⇒平成29年赤穂市⇒平成30年篠山市⇒令和元年明石市⇒令和2年洲本市（中止）⇒令和3年養父市（合宿のみ）⇒令和4年養父市⇒令和5年洲本市⇒令和6年多可町

② 世界トップ級の奏者を、ソリスト、客演コンマス、パートトップとして招聘（特別契約演奏者）し、当楽団との共演、指導（マスタークラス）により、コアメンバーが世界一流の演奏技術などを体感できる機会を設けた。

(5) 東日本大震災復興祈念等の継続的な取組

・スーパーキッズ・オーケストラの継続的な東日本大震災被災地訪問演奏活動

・東日本大震災復興祈念等事業資金

センター職員が、外部の委員会（芸術文化関連）の委員として従事したり、大学等で講義・講演を行う場合の報酬等や大口の寄附金収入等を「東日本大震災復興祈念等事業資金」として管理し、被災地への支援活動を行い有効活用。

（ア）財源：寄附金、表彰副賞等

＊第2回貝原俊民美しい兵庫づくり賞副賞（地域政策研究会 500 千円）、神戸新聞平和賞副賞（神戸新聞 300 千円）、福島原発事故賠償金（東京電力 7,386 千円）
大口の寄附金（H25:2,000 千円、H26:4,000 千円、H28:3,182 千円、H29:55,500 千円）等

（イ）充当事業

（a）スーパーキッズ・オーケストラによる被災地訪問演奏

（b）PACメンバーによる被災地アウトリーチ活動

（c）プロデュースオペラ、楽団定期演奏会等への被災者招待 等

・スーパーキッズ・オーケストラ事業推進資産

サントリーホールディングス（株）がスーパーキッズ・オーケストラの設立趣旨や東日本大震災復興祈念活動に賛同して寄附（平成26年度）いただいた150,000千円を原

資に東北への訪問、合宿等の事業活動（平成 27 年度から 10 年間）を展開（サントリー「東北サンさんプロジェクト」の一環）、令和 7 年度以降も同事業へ支援。

＜ホール別の主催事業数・公演数＞

区 分	芸術文化センター事業		芸術文化センター管弦楽団事業		主催事業 計
	主催事業	舞台芸術団体 フェスティバル 等	演奏活動	青少年芸術体験事業	
KOBELCO 大ホール	53 事業 60 公演	2 事業 2 公演	14 事業 36 公演	1 事業 40 公演	70 事業 138 公演
阪急 中ホール	47 事業 117 公演	6 事業 13 公演	—	—	53 事業 130 公演
神戸女学院 小ホール	25 事業 27 公演	6 事業 6 公演	6 事業 6 公演	—	37 事業 39 公演
小計	125 事業 204 公演	14 事業 21 公演	20 事業 42 公演	1 事業 40 公演	160 事業 307 公演
外部公演	17 公演	—	1 事業 1 公演	—	1 事業 18 公演
楽団外部依頼公演	—	—	12 事業 13 公演	—	12 事業 13 公演
計	125 事業 221 公演	14 事業 21 公演	33 事業 56 公演	1 事業 40 公演	173 事業 338 公演
【基準】	【36 事業 58 公演】		【48 公演】	【40 公演】	【146 公演】

〔注 1〕 上記のほか普及事業開催：広報普及イベント（公開リハーサル、レクチャー・トーク、ワークショップ、バックステージツアー、企画展示、西北活性化協議会イベント等）、楽団アウトリーチ活動等

〔注 2〕 公演中止となった小ホールでの 2 事業 2 公演（「ミロシュ ギター・リサイタル～芸術と時間～」と「児玉桃（ピアノ）メシアン：鳥のカatalog」）は上記に含めていない。

3 芸術文化センター広報・普及活動

(1) 広報活動

① 多面的な広報宣伝活動

新聞・テレビ・DM・WEB・メルマガと・SNS いった様々なメディアを組み合わせるクロスメディア展開により、芸文センターの認知度向上や新たなファンの発掘・裾野拡大、チケット購買促進を図った。

(ア) 記者会見等の実施

メディア取材を誘致するために、記者会見、取材会、プレスリリースなどを積極的に実施した。開館 20 周年に向けてロゴ、ポスター等を作成し、開館 20 周年記念事業のスタート前 11 月 25 日には佐渡芸術監督とともに記者会見を実施した。

(イ) 広告宣伝の実施

チケット購買促進のために、様々なメディアを活用して効果的な広告宣伝を実施した。

(参考) 芸文センター関連のメディア露出

主な関連記事	公演年月日	主な掲載メディア
プロデュースオペラ 2025「さまよえるオランダ人」	R7. 7. 19 ～27 7公演	朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、神戸新聞、日経新聞、日経 REVIVE、兵庫ジャーナル、県民だよりひょうご、関西音楽新聞、音楽の友、音楽現代、モーストリー・クラシック、ぶらあぼ、サラサータ、ステーション、MEG 関西版、Webニュース、NHK、ottava.jp、さくら FM、あま咲き放送局 ほか
プロデュースオペラ 2026「カルメン」	R8. 7. 17 ～26 8公演	読売新聞、産経新聞、神戸新聞、兵庫ジャーナル、赤旗、モーストリー・クラシック、ぶらあぼ、サラサータ、関西音楽新聞、MEG 関西版、Webニュース
兵庫芸術文化センター管弦楽団	—	朝日新聞、読売新聞、神戸新聞、日経新聞、日経 REVIVE、MEG、月刊ステレオ、モーストリー・クラシック、音楽の友、婦人画報、WEB ニュース、NHK、TBS、毎日放送、NHK-FM、ottava.jp、ラジトビ ほか
スーパーキッズ・オーケストラ	—	朝日新聞、神戸新聞、岩手日報、WEB ニュース、モーストリー・クラシック、毎日放送
芸術文化センター (開館 20 周年、オープンデーを含む)	—	朝日新聞、読売新聞、神戸新聞、北國新聞、県民だよりひょうご、音楽の友、サンテレビ、さくら FM
WAR BRIDE —アメリカと日本の架け橋 桂子・ハーン—	R7. 9. 6 ～7 3公演	朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、日経新聞、神戸新聞、毎日放送
明日を落としても	R7. 10. 11 ～16 5公演	朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、神戸新聞、日経新聞、県民だよりひょうご、西宮市政ニュース、SAVVY、ステージぴあ関西版、テアトロ、日刊スポーツ、デイリースポーツ、WEB ニュース、NHK、朝日放送、関西テレビ、サンテレビ、ラジオ関西
Cutting Edge Kyogen 芸文 20 周年スペシャル	R7. 8. 9 2公演	毎日新聞、読売新聞、産経新聞、神戸新聞、西宮市政ニュース
舞台「1995117546」	R7. 12. 13 ～14 3公演	朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、神戸新聞、日経新聞、NHK、NHK ラジオ第 1

主な関連記事	公演年月日	主な掲載メディア
シッダールタ	R8. 1. 10 ～18 11 公演	朝日新聞、毎日新聞、共同通信、東京新聞、日刊スポーツ、スポーツニッポン、スポーツ報知、サンケイスポーツ、デイリースポーツ、Cityliving、SARUS、eclat、Pen、IOC、SPICE、anan、CUT、T JAPA、CREA、素敵なあの人、月刊スカパー！、リンネル、ダ・ヴィンチ、えんぶ、WEB ニュース、関西テレビ

② 自主媒体による展開

(ア) 情報誌「ひょうご舞台芸術」の発行【年2回／各6万部】

実施した主催公演を特集した情報誌を半年ごとに発行。先行予約会員ほか、各公共施設等に配布し、芸文センターの舞台芸術を紹介した。

(イ) 会報誌の発行【月1回／42,000～57,000部】

先行予約会員向けに主催公演の発売案内とチラシと一緒に送付することにより、チケット購買促進を図った。

(ウ) 「公演スケジュール」の発行【月1回／各6,000部】

主催・貸館公演を一覧にした月間スケジュールを発行し、記者や県内施設等に配布して、芸文センター事業を広く周知した。

(エ) 芸文センターWebサイトの運営 (<https://www.gcenter-hyogo.jp>)

芸文センターの周知及びチケット購買促進を図った。

【主な内容】ニュース&トピックス、施設予約、公演チケット販売など

(オ) 特設Webサイトの運営

(a) 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ特設サイト

プロデュースオペラ 2025 「さまよえるオランダ人」

プロデュースオペラ 2026 「カルメン」

【内容】作品・キャスト等の紹介、最新ニュース、過去のオペラ等

(b) 兵庫芸術文化センター管弦楽団特設サイト (<https://hpac-orc.jp/>)

楽団の周知及び活動を紹介した。

【内容】演奏会情報、メンバーの紹介、活動紹介、公募情報、最新ニュース等

(c) 開館20周年記念WEBページ

20周年にふさわしい特別公演等を紹介した。

【内容】公演情報、最新ニュース・メッセージ、思い出フォトギャラリー

(カ) メールマガジンの発行【月1回以上／約3万人】

発売日前に発売公演情報等を配信するとともに、随時、臨時号を発行した。

(キ) SNSの活用

各アカウントで告知情報や公演情報などをタイムリーに配信した。

アカウント	X	Facebook	Instagram
兵庫県立芸術文化センター	フォロワー：8,810人 ポスト数：5,015 (延べ)	—	—
兵庫芸術文化センター 管弦楽団 (PAC) 公式	フォロワー：5,487人 ポスト数：1,550 (延べ)	フォロワー：3,072人	フォロワー：4,982人 ポスト数：501 (延べ)

アカウント	X	Facebook	Instagram
兵庫芸文センタープロデュースオペラ公式	フォロワー：3,027 人 ポスト数：2,607 (注)	—	フォロワー：2,678 人 ポスト数：378 (注)

(ク) 動画の配信

(a) 楽団公式 YouTube の活用

定期演奏会のライブ映像やゲスト奏者の紹介映像を全世界に発信し、楽団及び楽団員の活動を紹介するとともに、国内外の優秀な若手演奏家の楽団入団を促進した。

※チャンネル登録 4,800 人、配信中 112 本、1,113,469 回再生 (R8. 4 月現在)

③ 芸術文化センター先行予約会員制度（無料会員）

【特 典】 チケット先行発売（価格割引なし）インターネット購入
会報誌（先行予約会員 NEWS）・公演チラシ送付
情報誌「ひょうご舞台芸術」送付

【会員数】 70,035 人（県内 37,977 人・県外 32,058 人 [令和 8 年 3 月 31 日現在]）

④ チケット販売体制

(ア) チケットオフィスの運営

プレイガイドの電話受付が縮小する中、インターネット環境のない人に対応するため、他の劇場では類を見ない充実した電話受付体制を取るとともに、柔軟な増員対応で電話受付や窓口の混雑緩和を図り、顧客満足度向上につなげた。

電話受付の通話録音及び音声自動応答システムにより聞き間違いを防止するなど、サービス品質向上を図るとともに、混雑時でもつながりやすいように問い合わせ専用の電話窓口を設けた。

(イ) チケット販売・会員管理システムの運営

チケット発売日のアクセス集中時でも安定稼働し、利用しやすいオンラインシステムを目指すとともに、「改正個人情報保護法」に対応したセキュリティ対策を講じた。

(2) 主催事業と連動した普及事業等

主催事業の制作過程や事業内容を観客にわかりやすく理解を深め楽しめるものとするため、楽団の公開リハーサルや芸術監督プロデュースオペラのワークショップなどを実施した。

① 公開リハーサル

(ア) 佐渡芸術監督プロデュースオペラ

「さまよえるオランダ人」公開リハーサル (KOBELCO 大ホール)

【日 程】 令和 7 年 7 月 16 日 (水)、17 日 (木)

(イ) 楽団「定期演奏会」公開リハーサル (KOBELCO 大ホール)

定期会員を対象に「定期演奏会」の公開リハーサルを実施した [各 1 回、計 10 回]

内容	日程	参加者 (人)	内容	日程	参加者 (人)
第 159 回	7. 5. 22	403	第 165 回	7. 12. 9	602
第 160 回	7. 6. 19	393	第 166 回	8. 1. 22	485
第 161 回	7. 8. 7	483	第 167 回	8. 2. 19	399

内容	日程	参加者 (人)	内容	日程	参加者 (人)
第 162 回	7. 9. 11	534	第 168 回	8. 3. 12	407
第 163 回	7. 10. 9	413	計		4, 516
第 164 回	7. 11. 6	397			

② ワークショップ

(ア) 宮川彬良&アンサンブル・ベガ こどもの日スペシャル♪ 楽器体験コーナー (KOBELCO 大ホール)

【日 程】令和 7 年 5 月 5 日 (月・祝)

【指 導】大阪音楽大学管弦打楽器専攻生有志

※同公演入場者

(イ) 宮川彬良&アンサンブル・ベガ こどもの日スペシャル♪ 影アナウンス体験 (KOBELCO 大ホール)

【日 程】令和 7 年 5 月 5 日 (月・祝)

【内 容】舞台上で影アナウンス実体験

※同公演入場者より募集

(ウ) オペラ創造ワークショップ「さまよえるオランダ人」の制作アトリエ (KOBELCO 大ホール)

【日 程】令和 7 年 7 月 18 日 (金)

【登壇者】佐渡裕 (指揮・芸術監督) ほか

(エ) 世界音楽図鑑 ケルティック・クリスマス 2025 関連企画 キャラ・バトラーと踊ろう！ 「アイリッシュ・ダンス」ワークショップ (KOBELCO 大ホール)

【日 程】令和 7 年 12 月 3 日 (水)

【講 師】キャラ・バトラー ほか

※同公演入場者

③ バックステージツアー

一般の方を対象に、普段、目にすることのできない劇場の舞台裏や舞台機構、公演準備作業の様子などを案内する見学会を開催した。

内 容		開催日	参加者 (人)
兵庫県立芸術文化センターのなるほどバックステージツアー2025			
第 1 回	なるほど「KOBELCO 大ホール」編	7. 6. 14 (2回)	140
第 2 回	夏休みの「わくわく探検隊ツアー」	7. 8. 23 (2回)	220
第 3 回	なるほど「PAC オーケストラ」編	7. 9. 24 ～9. 25 (2回)	100
第 4 回	なるほど「阪急 中ホール」編	7. 10. 28 (2回)	140
第 5 回	なるほど「建物と仕事人」編	7. 11. 18 (2回)	115

第6回	なるほど「神戸女学院小ホール」編	8. 1. 20 (1回)	106
合 計 6 事業 11 回			821

④ 企画展示（共通ロビー情報コーナー「ポッケ」）

（ア）バレエ・コレクション企画展示（年2回）

故薄井憲二氏（舞踊家、日本バレエ協会元会長）の貴重なバレエ・コレクションを活用し、その全貌を紹介することでバレエの歴史を概観した。

（イ）主催事業関連企画展示

自主企画公演等と連動した展示を行い事業の効果的なPRを図った。

【時 期】令和7年7月（プロデュースオペラ「さまよえるオランダ人」）ほか

内 容		開催日
薄井憲二バレエ・コレクション企画展示	バレエ・デ・シャンゼリゼ ～知られざる伝説のバレエ団～	7. 9. 17 ～ 10. 13
	『ジゼル』初演185周年 ～薄井憲二の著述を道標に～	8. 1. 27 ～ 3. 8
主催事業関連企画展示	楽団定期演奏会通し券発売情報& P A C 紹介	7. 4. 8 ～ 5. 25
	佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ 歌劇「さまよえるオランダ人」	7. 5. 27 ～ 7. 27
	P A C 2025-26 新シーズンラインナップ	7. 7. 29 ～ 9. 15
	演劇・古典芸能などおすすめ公演紹介	7. 10. 15 ～ 11. 24
	年末年始・音楽公演特集	7. 11. 26 ～ 8. 1. 25
	2026 年度 芸術文化センター 公演ラインナップ	8. 3. 10 ～ 4. 5

⑤ 薄井憲二バレエ・コレクション

故薄井憲二氏が世界各地から収集した世界有数の規模を誇るバレエ関連資料（書簡、プログラム、絵画・ポスター、書籍等約 6,500 点）、同バレエ・コレクションの概要、展示情報などをインターネットで配信するとともに、美術館等での展示やバレエ公演のパンフレットのために貸し出した。

内 容	貸出先
「ジゼル」公演のチラシ・プログラム	一般社団法人 全日本洋舞協会
熊川哲也 K バレエ トウキョウ「ドン・キホーテ」公演プログラム	株式会社 T B S テレビ
放送大学「舞台芸術の世界」（ダンスの美学分担）の参考画像	放送大学学園
都民音楽フェスティバル参加公演「エスメラルダ」全幕プログラム	公益社団法人 日本バレエ協会
千葉市美術館年間スケジュール	千葉市美術館

(3) 開館 20 周年記念事業「オープンデー2025」の開催

「はばたく！ひろがる！心の広場」をキャッチコピーに展開する開館 20 周年記念事業の一環として、施設の無料開放のほか、これまで劇場に足を運んだことのない方々にも足を運んでいただけるよう「オープンデー」を開催した。

実施日：令和 7 年 11 月 29 日（土）

内 容：施設の無料開放、特別イベントの実施（佐渡芸術監督によるトーク、コンサート、読み聞かせ等）

入場者数：延べ 5,800 人

【大ホール】佐渡裕芸術監督トーク & 栗辻総指揮兵庫芸術文化センター管弦楽団ミニコンサート、KOBELCO 120 周年記念アニメーション「あしたのありか」上映会

【中ホール】「謎解きバックステージツアー～芸文の怪人からの挑戦～」(2 公演)
「ストリートピアノ」

【中ホールホワイエ】阪急電車によるイベント（N ゲージ走行、ゲーム、駅員さんによるピアノ演奏など）

【小ホール】「スーパーキッズ・オーケストラ ミニコンサート」(2 公演)

「神戸女学院大学音楽学部の学生が贈る！子どものためのコンサート」(2 公演)

【共通ロビー】「兵庫物産展」

【1 階エントランス】「ウェルカム演奏会」「ミニコンサート」「親子リトミック広場」「楽器体験」

【大リハーサル室】佐渡監督による絵本読み聞かせ「はじめてのオーケストラ」

【2 階レストラン】「マエストロ's キッチン」佐渡監督監修の特別メニューを提供

4 施設の管理運営事業（発表・交流の場の提供）

施設運営の基本コンセプト

- ① 発信する劇場としてセンター・楽団自主企画事業を中心に運営
- ② 専門性の高い劇場（機能・設備・スタッフ）の特性が活かされる舞台芸術公演の利用促進
- ③ 県民の多様な創造活動の発表の場、劇場空間への親しみ・交流機会を通じて芸術文化の裾野拡大
- ④ フレキシブルで使い勝手の良い運営、開放性と賑わいで街づくりの一翼を形成

（１）施設の管理運営

* 施設利用（貸館）受付の状況

（i）本格的舞台芸術公演の優先利用受付（18 か月前受付）

毎月 1 日から 18 か月後の月分を受付

（ii）一般（貸館）利用受付

a ホール（12 か月前受付）

毎月 1 日に翌年度の当該月分を受付。受付開始後は 4 か月前の末日までに随時受付

【ホール利用状況】令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月

ホール	開館日数		利用日数		利用日数内訳	
					主催事業	貸館事業
	基準	実績	基準	実績	実績	実績
KOBELCO 大ホール	290	317	203 (70%)	301 (148.3%) [95.0%]	244 [81.1%]	57 [18.9%]
阪急 中ホール		301		281 (138.4%) [93.4%]	219 [77.9%]	62 [22.1%]
神戸女学院 小ホール		305		303 (149.3%) [99.3%]	75 [24.8%]	228 [75.2%]

※ 基準：県収支枠組における施設維持管理費、スタッフ配置、施設使用料収入の算定基礎としたもの

※ 利用日数の（ ）内：利用日数（基準）と比較した利用率、[]内：開館日数（計画）と比較した利用率

※ 利用日数内訳の[]内：利用日数（実績）と比較した利用率

b スタジオ、リハーサル室（3 か月前受付）

毎月 1 日に 3 か月後の月分を受付。受付開始後は、前日まで随時受付。

【リハーサル室・スタジオ利用状況】令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月

施設名			開館日数	利用日数
リハーサル室	1	331 m ² （ピアノ有り）	324	280 [86.4%]
	2	88 m ² （ピアノ有り）	307	306 [99.7%]
スタジオ	1	22 m ²	295	254 [86.1%]
	2	22 m ²	294	268 [91.2%]
	3	22 m ² （ピアノ有り）	295	274 [92.9%]
	4	11 m ² （ピアノ有り）	296	296 [100.0%]
	5	82 m ² （ピアノ有り）	297	296 [99.7%]

※施設（ホール、リハーサル室・スタジオ）利用登録件数（累計）4,635 件

<ホール別の貸館事業数・公演数>（令和7年4月～8年3月）

区分	KOBELCO 大ホール	阪急 中ホール	神戸女学院小ホール	計
貸館事業	52 事業 57 公演	46 事業 52 公演	218 事業 234 公演	316 事業 343 公演

（※芸術文化センター各ホール公演総数（主催＋貸館 650 公演）

【付属駐車場利用状況】（令和7年4月～8年3月）

施設名	開館日数	利用台数（台）
付属駐車場	302	延べ利用台数 22,453

【利用料収入】

（単位：円、税込）

施設名		金 額	
		R 7	R 6（参考）
区分	大ホール	46,359,750	46,347,890
	中ホール	17,597,100	17,080,060
	小ホール	23,284,880	24,077,390
	リハーサル室	4,652,550	4,305,400
	スタジオ	4,764,675	4,696,425
ホール等計		96,658,955	96,507,165
附属設備		40,433,800	40,774,200
附属駐車場		17,588,600	14,257,650
合 計		154,681,355	151,539,015

* 舞台芸術専門スタッフによる公演サポート（創造支援）

舞台技術（舞台、音響、照明）専門スタッフをはじめ各部門の専門スタッフにより、施設利用者の創作・発表を企画段階から様々な角度より支援した。

① 人材育成

（ア）舞台技術関係者等の育成

舞台技術の現場に携わるスタッフや舞台技術専攻学生等を対象に、センターの舞台設備を活用して、劇場のあり方・技術向上の観点から舞台技術を継承・発展、創造活動支援を促進した。（舞台技術セミナー 2月13日）

（イ）アートマネジメント講座の開催

文化施設職員等を対象に、アートマネジメントに必要な専門的知識・技術を習得させることを目的として開催した。

内 容		開催日	参加者（人）
第1回	「文化政策の動向と文化庁予算」 講師：文化庁企画調整課課長補佐 吉光紗綾子	8. 2. 27	15
第2回	「舞台における危険作業を『劇場等演出空間の運用および安全に関するガイドライン』と照らし合わせて紐解く」 講師：神戸市民文化振興財団事業部長 熊井一記 兵庫県立芸術文化センター舞台技術部 池田拓司	8. 3. 3	9
合 計		2 事業 2 回	24

(ウ) アートマネジメント関係の人材育成ほか

事業名	期 間	参加者	参加者 (人)	備考
大学でのアートマネジメント講座	通年	武庫川女子大学	14	講師派遣 (1人)
大学でのアートマネジメント講座	通年	大阪芸術大学	63	講師派遣 (2人)
大学でのアートマネジメント講座	7. 4. 30 7. 6. 11 7. 6. 18	神戸女学院大学	68	講師派遣 (5人)
大学でのアートマネジメント講座	8. 1. 7	同志社女子大学	9	講師派遣 (1人)
県と神戸女学院大学との連携協定に基づく演習等	通年	神戸女学院大学	27	講師派遣 (2人)
劇場職員セミナー	8. 1. 15	愛知県芸術劇場	40	講師派遣 (2人)

(エ) 芸術文化観光専門職大学「臨地実務実習」の受入れ

標記大学のカリキュラムの一環として設定された「臨地実務実習施設」として、学生2名を受け入れた（劇場プロデュース実習1：R8. 2. 11～2. 23）。

※臨地実務実習：舞台設備のある文化施設で実際に働き、現場の経験を積むことにより、劇場運営にかかわる基礎的な職業能力の修得を目的とする。

(オ) 体験学習等

事業名	期 間	参加者	参加者 (人)
県庁キャリア実習プログラム	7. 8. 19	大学生	2
初任者研修に係る社会体験研修 (教員)	7. 8. 23	西宮市立高木北小学校	3
		西宮市立甲武中学校	1
		西宮市立上ヶ原中学校	1
		西宮市立浜甲子園中学校	1
		西宮市立大社中学校	1
		西宮市立塩瀬中学校	1
		兵庫県立神戸特別支援学校	1

② 地域連携・にぎわいづくり事業

(ア) 西北活性化協議会

芸術文化センターの開館を機に、センターを核とした地域全体の振興発展と活性化を目的に平成18年4月1日に設立（構成：にしきた商店街、芸術文化センター、阪急西宮ガーデンズ）。センターと地元が一体となって様々なイベントを実施し、地域のにぎわいを創出した。なお、令和7年度から神戸女学院大学と甲南大学がオブザーバー参加することとなった。

[令和7年度] (2025年度) イベント等

内 容		開催日	参加者 (人)
プロデュースオペラ 「さまよえるオランダ人」前夜祭	前夜祭（大ホールホワイエ・高松公園） 「さまよえるオランダ人」さきどり！ストーリー紹介、監督トーク、ミニコンサート、みんなで“にじきたずっと節”ほか	7. 7. 18	487
クリスマス・イベント	プロデュースオペラ 2026「カルメン」プレ・イベント（1階エントランス） 出演：フェリーチェ音楽院、ダンステク・インターナショナル、神戸女学院大学	7. 12. 7	400

(2) 公立ホール等との連携

① 公立文化施設協議会等

兵庫県公立文化施設協議会（加盟 37 ホール）会長（事務局）、全国公立文化施設協会近畿地区、多面・大規模舞台劇場協議会、劇場、音楽堂等連絡協議会、兵庫プロデューサーズ・パートナーシップ（HPP）メンバーとして県内外ホール間の連携を深めた。

② 公共劇場舞台技術者連絡会

公共劇場舞台技術者連絡会（公立の劇場やホールで舞台芸術を支える劇場技術者が連携して平成 21 年設立：加盟 28 ホール）の顧問として、舞台技術員が参画し、各劇場間の諸問題の調査研究、情報交換等を通して、公演の円滑な進行管理と安全確保、技術的専門性の確立を目指した。

③ 主な全国の公立ホール整備への支援

センター職員の委員就任や視察受入、講演等を通じてアドバイス。

[参考] ・仙台市（宮城県）：「兵庫・芸術文化センター」をモデルに復興のシンボルとして「新音楽ホール」整備をめざし、平成 29 年に「音楽ホール検討懇話会」を設置。令和 4 年、音楽ホールと中心部震災メモリアル拠点との複合整備と、青葉山交流広場への立地を発表。令和 6 年基本設計業者が決定し、総括アドバイザーが（仮称）国際センター駅北地区複合施設管理運営アドバイザーに委嘱された。

・堺市（大阪府）：旧市民会館にかわる「フェニーチェ堺」（堺市民芸術文化ホール）を新設。平成 28 年度建設工事着手。令和元年 10 月 1 日オープン。

・枚方市（大阪府）：老朽化した市民会館に替わる「総合文化施設」（枚方市総合文化芸術センター）を整備。平成 27 年 2 月に公募型プロポーザル方式により設計事業者選定。平成 27 年度設計業務着手。平成 29 年度着工、令和 2 年度に総括アドバイザーが文化芸術振興審議会委員に就任。令和 3 年 8 月 30 日オープン。

・高槻市（大阪府）：老朽化した市民会館の建替。平成 27 年度基本計画策定。平成 28 年度設計業務。令和元年度建設工事着手、令和 5 年 3 月 18 日オープン。

・姫路市：姫路市文化事業の推進のため、姫路駅東側のキャストィ 21 イベントゾーン内に「知と文化・産業の交流拠点」をコンセプトに文化コンベンション施設を整備。「姫路市文化コンベンションセンターアクリエ姫路」として令和 3 年 9 月 1 日オープン。

・札幌市：札幌市の文化事業振興のため、平成 30 年に完成した札幌文化芸術劇場に導入する舞台機構のシステム構築に係る助言を求められ、舞台機構アドバイザーとして当センターの舞台技術の専門職員を意見交換会に派遣（平成 29 年度）。

・養父市：職員が専門委員に就任。令和 3 年 9 月 14 日オープン。

*その他、全国から視察を受入（令和 4 年度：鳥取県文化振興財団、広島県庁、宮城県庁、いわき芸術文化交流館、静岡県議会、淡路教育事務協議会、東京都港区

議会、仙台市議会、秋田県庁、令和5年度：仙台市役所、長野県議会、令和7年度：宮城県庁、仙台市役所、熊本県庁)

(3) 各ホールネーミングライツ・スポンサー

【愛称の使用期間】

令和5年4月1日から令和8年3月31日まで(3年間)*6期目

【ネーミングライツスポンサー及び愛称】

正式名称	ネーミングライツスポンサー	愛 称	金 額
大ホール	株式会社神戸製鋼所	KOBELCO 大ホール	3,000 万円 (税抜)
中ホール	阪急電鉄株式会社	阪急 中ホール	1,500 万円 (税抜)
小ホール	学校法人神戸女学院	神戸女学院小ホール	500 万円 (税抜)

(主な表示物) 看板、ポスター、チラシ、会報誌、情報誌、広告、ホームページ、チケット

(4) 賛助会員制度及び各種助成制度の活用等

① 賛助会員制度

芸文センター及び楽団活動を支援してもらうため、芸術文化に関心を寄せる地元企業を中心に賛助会員を募った。(令和8年3月現在16社)

(ア) 賛助会員の種別

- ・特別賛助会員(ゴールド会員) 年額300万円(1社)
- ・特別賛助会員(シルバー会員) 年額100万円(2社)
- ・一般賛助会員(1口) 年額5万円(13社26口)

(イ) 主な特典(社名公表は希望がある場合)

【共通】

- ・センターのホームページに社名を掲示、会員のホームページにリンク
- ・自主公演に招待

【特別賛助会員】

- ・2階エントランスロビーのスポンサーパネルに社名掲示
- ・会報誌に社名掲載
- ・楽団定期演奏会プログラムに会社PR広告掲載
- ・情報誌「ひょうご舞台芸術」に会社PR広告掲載

【一般賛助会員】

- ・情報誌「ひょうご舞台芸術」に社名掲載

② 各種助成制度

県補助金をベースに経営効率を高めるとともに、ファンの期待に応えるメニュー充実、舞台グレードアップ、公演数拡大、広報強化等の資金として、文化庁や民間財団等の公的助成の積極的な獲得に努めた。

* (独法) 日本芸術文化振興会 劇場・音楽堂等機能強化推進事業、舞台芸術創造活動活性化事業ほか

【実績】

(独法) 日本芸術文化振興会(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業、舞台芸術等総合支援事業)、(公財) 三菱UFJ信託芸術文化財団、(公財) アフィニス文化財団、(一財) みなと銀行文化振興財団、(公財) ロームミュージックファンデーション 計69百万円

③ 民間支援の受入れ（主なもの）

NPO法人イエロー・エンジェル（理事長：宗次徳二氏・名古屋市）による
コントラバスの無償貸与
コントラバス名：ヤナリス・ガリアーノ（1776年・イタリア製）ほか

④ 多額寄附金の活用

（ア）三村正之氏からの寄附

兵庫県立芸術文化センター管弦楽団をはじめとした、新進音楽家の活動支援及び次世代を担う子どもたちの音楽体験活動を支援。

金額 5,000 万円（「Aloha Mimura 基金（兵庫県立芸術文化センター音楽振興資産）」として管理・運営。平成 29 年度から音楽事業活動に充当。

（イ）スーパーキッズ・オーケストラ事業推進資産（再掲）

サントリーホールディングス（株）がスーパーキッズ・オーケストラの設立趣旨や東日本大震災復興祈念活動に賛同して寄附（平成 26 年度）いただいた 1 億 5,000 万円を原資に東北への訪問、合宿等の事業活動を平成 27 年度から展開（サントリー「東北サンさんプロジェクト」）。

（ウ）ふるさとひょうご寄附金「県立芸術文化センター応援プロジェクト事業」

障がいのある方、高齢者、妊婦の方など誰もが快適に舞台芸術を楽しんでいただけるよう、兵庫県の「ふるさとひょうご寄附金」に「県立芸術文化センター応援プロジェクト」のメニューを設け募集した。

（５）中長期的取り組み

① 芸術文化センター運営委員会

センターの運営について、運営委員会を開催し、事業の中長期的企画、事業展開、施設運営全般に関して経営面など幅広い観点から検討・意見交換を行った。

【開催日】令和 7 年 7 月 24 日（木）

【委員】学識者、舞台芸術の専門家、マスコミ・経済界のリーダー、センター関係者等

② 次年度以降の事業計画づくり

多彩な舞台芸術を創造・発信していく芸術文化センター及び同管弦楽団の次年度以降の事業展開に向けて、芸術監督とともに長期的な計画づくりを進め、企画検討、事前調査、出演者等の交渉・調整、プランの作成、舞台の制作準備など、事業準備を行った。

５ その他、施設利用者の利便向上への取り組み（収益事業）

- ・有料駐車場の運営（時間貸、収容台数 約 100 台）
- ・レストランスペースの貸出
- ・関連グッズのショップ設置・運営

令和7年度兵庫県立芸術文化センター来館者総数

(1) 公演入場者

ホール名	公演入場者数 (人)
KOBELCO 大ホール	297, 112
阪急中ホール	109, 176
神戸女学院小ホール	58, 276
計	464, 564
	主催：317, 122 貸館：147, 442

(2) 総来館者数

公演入場者	464, 564 人
広報・普及イベント参加者	60, 260 人
ホール出演者・スタッフ等	48, 201 人
リハーサル室・スタジオ利用者	36, 017 人
チケット購入者・レストラン利用者・共通ロビー来館者等	80, 947 人
計	689, 989 人

(参考) 開館以来の来館者総数

年度	公演入場者数 (人)	各種来館者数 (人)	計
平成 17 年度	151, 809	207, 051	358, 860
平成 18 年度	494, 746	295, 635	790, 381
平成 19 年度	537, 176	301, 662	838, 838
平成 20 年度	536, 202	285, 211	821, 413
平成 21 年度	538, 020	280, 278	818, 298
平成 22 年度	536, 453	264, 830	801, 283
平成 23 年度	499, 039	240, 106	739, 145
平成 24 年度	498, 524	244, 887	743, 411
平成 25 年度	509, 952	251, 643	761, 595
平成 26 年度	486, 525	244, 939	731, 464
平成 27 年度	499, 550	284, 776	784, 326
平成 28 年度	478, 393	229, 702	708, 095
平成 29 年度	537, 021	248, 851	785, 872
平成 30 年度	529, 050	258, 331	787, 381
令和元年度	471, 241	233, 076	704, 317
令和2年度	120, 414	102, 548	222, 962
令和3年度	283, 363	193, 408	476, 771
令和4年度	428, 181	204, 847	633, 028
令和5年度	447, 925	215, 349	663, 274
令和6年度	475, 152	223, 460	698, 612
令和7年度	464, 564	225, 425	689, 989
計	9, 523, 300	5, 036, 015	14, 559, 315

受賞 ～栄誉ある評価～

- ・関西元気文化圏賞ニューパワー賞「兵庫芸術文化センター管弦楽団」[H19.1.11 関西元気文化圏推進協議会]
- ・関西元気文化圏賞特別賞 [H23.1.20 関西元気文化圏推進協議会]
- ・地域創造大賞（総務大臣賞） [H23.1.21（財）地域創造]
- ・神戸新聞平和賞「佐渡裕と兵庫芸術文化センター管弦楽団」[H23.5.3（株）神戸新聞社]
＊賞金（30万円）は東日本大震災被災地へのPACコアメンバーによるアウトリーチ活動等に活用
- ・関西元気文化圏賞10周年記念特別賞「佐渡裕芸術監督」[H25.1.22 関西元気文化圏推進協議会]
- ・第29回ミュージック・ペンクラブ音楽賞「兵庫芸術文化センター管弦楽団」
[H29.4.24（一財）ミュージック・ペンクラブ・ジャパン]
- ・貝原俊民美しい兵庫づくり賞「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ」[H29.11.22（一財）地域政策研究会]
- ・関西元気文化圏賞ニューパワー賞「スーパーキッズ・オーケストラ」[H31.1.22 関西元気文化圏推進協議会]
- ・第44回神戸キワニス青少年ボランティア賞「スーパーキッズ・オーケストラ」[R1.12.4 神戸キワニスクラブ]
- ・兵庫県芸術奨励賞「スーパーキッズ・オーケストラ」[R6.12.19 兵庫県]
- ・佐川吉男音楽賞「濱田芳通&アントネッロの歌劇『オルフェオ』」[R7.8.25 佐川吉男音楽賞実行委員会]
- ・「関西えんげき大賞」優秀作品賞「明日を落としても」[R8.2.18「関西えんげき大賞」実行委員会]
- ・第29回鶴屋南北戯曲賞「明日を落としても」（ピンク地底人3号）[R8.1.20 光文文化財団]

感謝状

- ・西宮市消防局（芸術文化センターにおける消防用設備の充実と職員への防災教育の徹底により、消防行政の推進に貢献している功績に対して）H27.3.6
- ・宝塚市（1月17日宝塚市犠牲者慰霊式でのPACメンバーの追悼演奏に対して）H27.3.14
- ・釜石市（東日本大震災被災地からの復興支援への取り組みに対して）R1.7.5
- ・釜石市（東日本大震災被災地での継続的な「こころのビタミンプロジェクト」演奏活動に対して）R4.3.20